

東京大学生命科学シンポジウム

高校生と大学生のための金曜特別講座

プログラム

主催 東京大学生命科学ネットワーク

共催

東京大学
東京大学生命科学技術国際卓越大学院プログラム
高校生と大学生のための金曜特別講座

会期・会場

2025年6月20日(金)
2025年6月21日(土)
浅野キャンパス 武田先端知ビル 5F

世界初*

量子コンピューターを用いて
化粧品の処方を計算



毛穴角栓を、溶かし崩す。

クレンジング美容液

新発売 コスメデコルテ AQ 毛穴美容液オイル 40mL 11,000円(税込)

DECORTÉ

＊溶解度パラメータを用いた成分の選定および配合量の組み合わせの計算について。

コスメデコルテの商品は全国の百貨店・化粧品店・公式オンラインショップでお求めください。decorte.com    お問い合わせ先 ☎ 0120-763-325 表示の価格はメーカー希望小売価格です。



Empowered to make an impact

At Astellas, our success is powered by the passion of our people. We pursue brave ideas and ambitious outcomes, working together to provide transformative therapies to patients around the world.

We are a global life sciences company, working at the forefront of healthcare change to turn innovative science into VALUE for patients.

Discover more at astellas.com

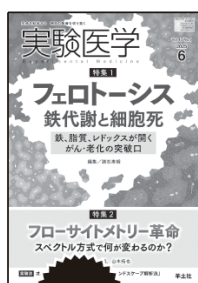


生命を科学する 明日の医療を切り拓く

実験医学

月刊 毎月1日発行 B5判
定価 2,530円 (本体 2,300円 + 税10%)

増刊 年8回発行 B5判
定価 6,160円 (本体 5,600円 + 税10%)



新刊



スマホで読める実験医学
「実験医学」を記事ごとに購入できる!



論文執筆・留学をサポートします!

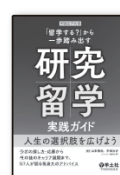


生命科学論文を 書きはじめる人のための 英語鉄板 ワード&フレーズ

研究の背景から実験の解釈まで
「これを書きたかった!」が見つかる
頻出重要表現600

河本 健, 石井達也/著

■ 定価 4,400円 (本体 4,000円 + 税10%)
■ A5判 ■ 384頁 ■ ISBN 978-4-7581-0857-7



実験医学別冊 「留学する?」から一歩踏み出す 研究留学実践ガイド 人生の選択肢を広げよう

ラボの探し方・応募から
その後のキャリア展開まで、
57人が語る等身大のアドバイス

山本慎也, 中田大介/編

■ 定価 3,960円 (本体 3,600円 + 税10%)
■ A5判 ■ 240頁 ■ ISBN 978-4-7581-2273-3

東大発! 生命科学を体系的に学ぶための教科書



物理・化学・数理から 理解する 生命科学

東京大学生命科学教科書編集委員会/編

■ 定価 3,850円 (本体 3,500円 + 税10%)
■ B5判 ■ 175頁 ■ ISBN 978-4-7581-2171-2



理系総合のための 生命科学 第5版

分子・細胞・個体から知る
“生命”のしくみ

東京大学生命科学教科書編集委員会/編

■ 定価 4,180円 (本体 3,800円 + 税10%)
■ B5判 ■ 343頁 ■ ISBN 978-4-7581-2102-6



現代 生命科学 第3版

東京大学生命科学教科書編集委員会/編

■ 定価 3,080円 (本体 2,800円 + 税10%)
■ B5判 ■ 198頁 ■ ISBN 978-4-7581-2103-3



これからの バイオエンジニアリング

機械・電気・計測・情報を学ぶ人の
ための生命科学入門

東京大学バイオエンジニアリング教科書編集委員会/編

■ 定価 3,190円 (本体 2,900円 + 税10%)
■ A5判 ■ 237頁 ■ ISBN 978-4-7581-2122-4

発行 **羊土社**
YODOSHA

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-5-1

E-mail: eigy@yodosha.co.jp

URL: www.yodosha.co.jp/

TEL 03(5282)1211

FAX 03(5282)1212

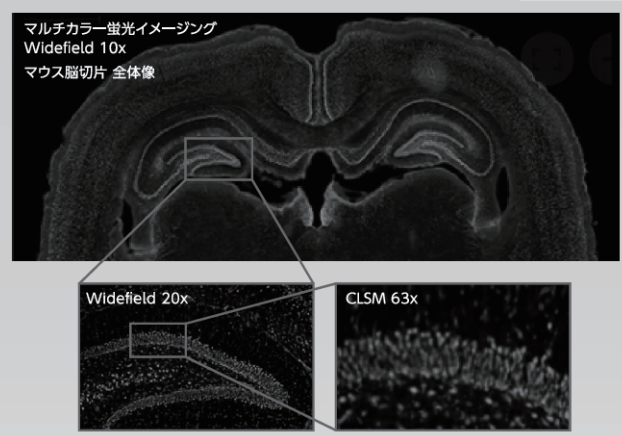
ご注文は最寄りの書店、または小社営業部まで

マイクロイメージングハブ Mica



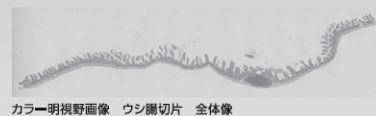
スクリーニングから超解像度まで、あらゆる蛍光イメージングとAIによる画像解析までを1つのシステムに統合しシンプルな操作で結果を提供する、すべての研究者に向けて開発された世界初のAll in Oneワークフローソリューションです。

- Overviewから超解像度まで、Mica1台で実現
- 蛍光観察から共焦点観察へシームレスな切り替え
- 顕微鏡の初心者でも高品質の画像を簡単に取得
- FluoSync (ライカ特許) で蛍光4色同時取得
- 優れた色再現性でのカラー明視野画像取得
- 理想的な生体環境を維持する一体型インキュベーター
- AI機械学習がサポートする画像解析

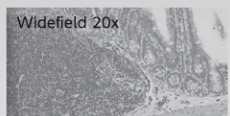


マルチカラー蛍光イメージング
Widefield 10x
マウス脳切片 全体像

Widefield 20x CLSM 63x



カラー明視野画像 ウシ脳切片 全体像



Widefield 20x

操作
ステップ

85%削減

これまでの顕微鏡

↓

Mica

従来の顕微鏡と比較し、操作ステップ85%削減。



ボタンクリック式のシンプルな操作

ライカマイクロシステムズ株式会社
 本社 〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 1-29-9
<https://www.leica-microsystems.com/jp/>
 Email: lmc@leica-microsystems.co.jp
 Tel: 03-6758-5656

Micaの詳しい情報はこちら
https://xlab.leica-microsystems.com/blog/life-science/mica_202206



和科盛商会は リノベーション工事一式をご提案します



『ラボ実験装置』
及び
ユーティリティ関連設備・内装仕上げ・
リノベーション全般の施工を行います

Lab-Solution

ラボでお困りなら
ぜひご相談下さい



株式会社和科盛商会

WAKAMORI SHOKAI CO.LTD.

本 社 〒113-0034 東京都文京区湯島4-6-12 湯島ハイタウンB棟1F

横浜営業所 〒221-0825 神奈川県横浜市神奈川区反町2-13-11

筑波営業所 〒305-0045 茨城県つくば市梅園2-23-4

埼玉営業所 〒331-0812 埼玉県さいたま市北区宮原町3-147-5

水戸営業所 〒319-1106 茨城県那珂郡東海村白方162-1

TEL: 03-3815-4041 FAX: 03-3815-4048

TEL: 045-290-4441 FAX: 045-290-4440

TEL: 029-846-7821 FAX: 029-846-7822

TEL: 048-782-7041 FAX: 048-665-5720

TEL: 029-219-5681 FAX: 029-287-1120

実行委員長からのご挨拶

東京大学生命科学シンポジウムは、毎年、東京大学において生命科学に携わるすべての研究者および学生が情報交換や親睦を深めることを目的として開催されています。

第24回目となる令和7年度は、6月20日（金）、21日（土）に浅野キャンパス武田ホールにて講演会、若手ワークショップ、ポスター発表を対面で行います。今年も対面開催ですので、異分野の研究者が直接交流することにより、新たな研究のアイデアや共同研究が生まれることを期待しています。6月20日（金）夕刻には、オンラインで金曜特別講座を実施します。



実行委員長 榎本 和生 教授
東京大学大学院理学系研究科

本学のさまざまな部局の教員による講演や大学院生・若手研究者によるポスター発表、若手研究者によるワークショップが開催され、初日は「金曜特別講座」が予定されています。金曜特別講座では、医科学研究所の中西真先生に「老化を科学する」と題して講演していただきます。部局からの講演では、生産技術研究所、人文社会系研究科から、最先端の生命科学研究に関して紹介していただきます。講演終了後には、懇談会も予定されていますので、異分野の研究者との交流の場として奮ってご参加ください。

昨年のノーベル生理学・医学賞と化学賞が、生命科学とAIとの融合研究に授与されたことから象徴されるように、生命科学は新規技術の登場やAIとの融合などにより急速な進展を見せており、生命現象の理解や生物個体への応用にとどまらず、エネルギー問題や環境問題、食糧問題といった地球規模の問題の解決においても重要な役割を果たすことが期待されています。したがって、総合大学である東京大学における生命科学の役割は益々重要になっています。とくに、これからの生命科学を担う若手の皆様には、本シンポジウムを通じて「東京大学生命科学の世界」に飛び込み、ダイナミックに躍動している最先端研究内容、および、現場でご活躍されている皆様の研究への熱量を体感していただければ幸いです。

最後に、本シンポジウムに協賛していただいた企業・団体関係者の皆様に心から感謝申し上げます。

実行委員長 榎本 和生 教授
東京大学大学院理学系研究科

第24回 東京大学生命科学シンポジウム 実行委員会

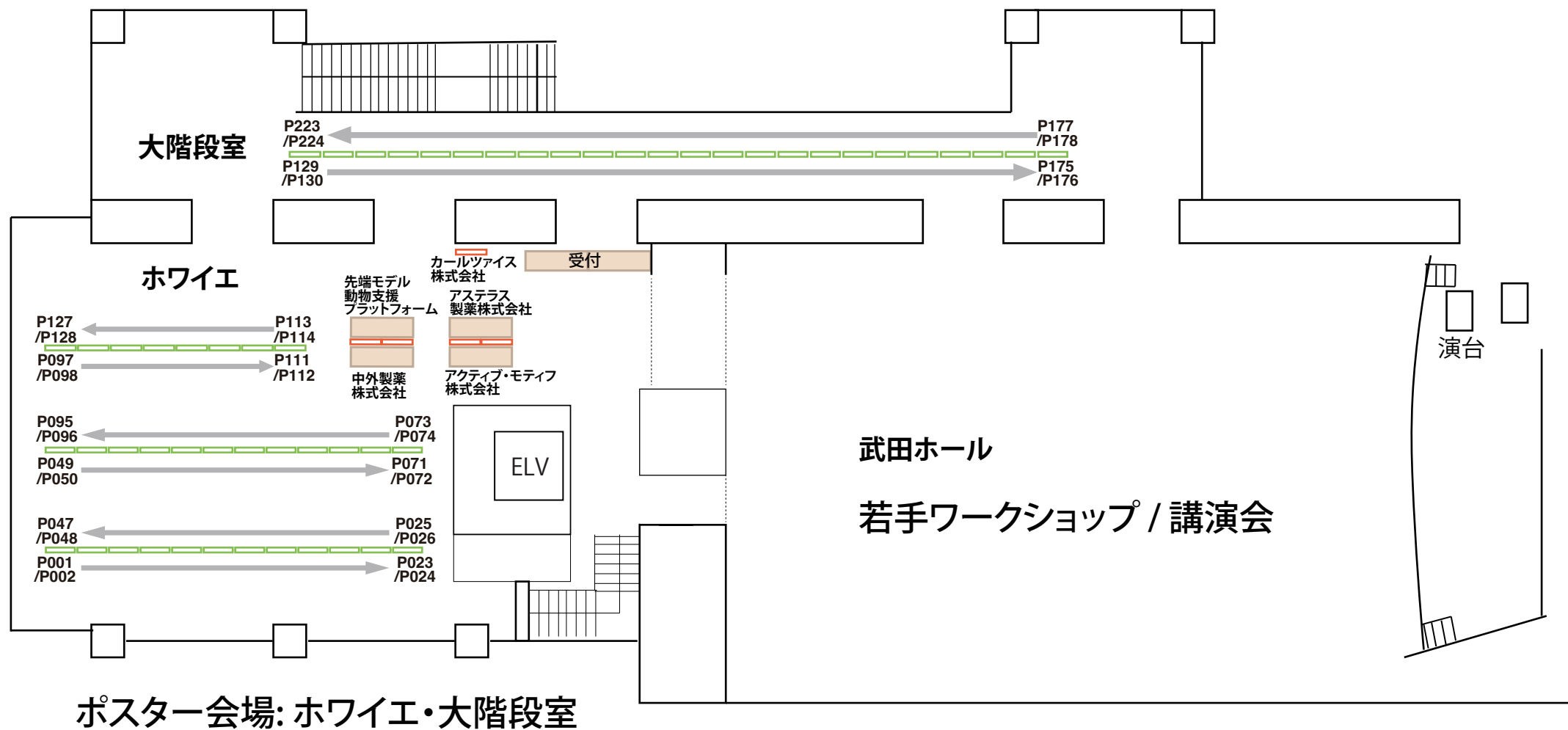
実行委員長 榎本 和生
東京大学大学院理学系研究科 教授

副実行委員長 稲田 利文
東京大学医科学研究所 教授

実行委員 大坪 瑤子
東京大学生命科学ネットワーク 特任助教

会場案内

武田先端知ビル 5F



プログラム

6/20 (金)

開会式	会場：武田ホール
13:00 ~ 13:05	開会の挨拶 榎本 和生 教授 東京大学大学院理学系研究科
若手ワークショップⅠ	会場：武田ホール
13:05 ~ 15:05	若手研究者による発表Ⅰ ----- P8 座長 酒井 崇匡 教授 東京大学大学院工学系研究科 松永 行子 教授 東京大学生産技術研究所
ポスターセッションⅠ	会場：ホワイエ・大階段室
15:15 ~ 17:15	ポスターセッションⅠ (奇数番号) ----- P16
13:00 ~ 17:15	企業ポスター展示 ----- P16
金曜講座 特別講演	オンライン開催
17:30 ~ 20:00	老化を科学する ----- P5 中西 真 教授 東京大学医科学研究所 司会 鳥井 寿夫 教授 東京大学大学院総合文化研究科

6/21 (土)

若手ワークショップⅡ	会場：武田ホール
10:00 ~ 12:00	若手研究者による発表Ⅱ ----- P8 座長 榎本 和生 教授 東京大学大学院理学系研究科 永田 晋治 教授 東京大学大学院新領域創成科学研究科
ポスターセッションⅡ	会場：ホワイエ・大階段室
13:00 ~ 15:00	ポスターセッションⅡ (偶数番号) ----- P16
10:00 ~ 15:00	企業ポスター展示 ----- P16
講演会	会場：武田ホール
15:15 ~ 16:15	生命科学シンポジウム講演会 座長 加納 純子 教授 東京大学大学院総合文化研究科 葛山 智久 教授 東京大学大学院農学生命科学研究科
15:15 ~ 15:45	人工タンパク質の合理設計への挑戦 坪山 幸太郎 講師 東京大学生産技術研究所 ----- P6
15:45 ~ 16:15	認知症と社会：医療社会学の視点から 井口 高志 准教授 東京大学大学院人文社会系研究科 ----- P7
16:15 ~ 16:20	広告協賛お礼の挨拶 稲田 利文 教授 東京大学医科学研究所 (副実行委員長)
懇談会・表彰式	会場：武田ホール・ホワイエ

16:30 ~ 18:00	懇談会・表彰式
16:30 ~ 16:40	ネットワーク長挨拶 + 乾杯 伊藤 耕一 教授 東京大学大学院新領域創成科学研究科
17:10 ~ 17:40	ポスター賞授賞式
17:55 ~ 18:00	閉会の挨拶 榎本 和生 教授 東京大学大学院理学系研究科 (実行委員長)

講演会

講演要旨

6/20 (金)

金曜特別講座

会場：オンライン

6/21 (土)

生命科学シンポジウム講演会

会場：武田ホール



中西 真 教授
Makoto Nakanishi

研究分野：分子腫瘍学

研究内容：老化や老化に関連する疾患群の病態を慢性炎症の面から理解し、これらに対する革新的な予防法や治療法を開発する。とりわけ、生体内に加齢に伴い蓄積する老化細胞などの炎症誘発細胞の性質を明らかにし、これらを標的とした細胞除去、あるいは炎症抑制技術の開発を目指している。

1985年 名古屋市立大学医学部卒業
1989年 名古屋市立大学大学院医学研究科修了 医学博士
1989年 自治医科大学医学部生化学講座助手
1992年 同講師 この間 平成5年から7年アメリカ、ペイラー医科大学分子ウイルス部門 リサーチアソシエート
1997年 国立長寿医療研究センター老年病研究部室長

1998年 名古屋市立大学医学部助教授
2000年 同教授
2016年 東京大学医科学研究所癌・細胞増殖部門 癌防シグナル分野教授
2019年 東京大学医科学研究所 副所長
2023年 東京大学医科学研究所 所長

老化を科学する

老化の症状を示さない種の存在

ヒトはなぜ、どうやって老いるのか？この誰もが経験する生理現象は、科学技術の進歩した現代においてもほとんど理解されておらず、大きな謎となっている。一方、老化現象は生物種により様々で、生命にとり必須の現象ではないことも明らかとなってきた。

例えばヒトやマウスなどは加齢に伴い死亡率が急激に上昇し、典型的な老化様症状を示す。一方、カメやワニ、ハダカデバネズミなどは加齢に伴い死亡率が変化せず、また良い環境で飼育した場合、ほとんど老化の症状を示さない。

これらのことから、ヒトにおいても老化を制御し、これを予防・改善できる可能性が示唆される。また老化は、がんを含めた殆どの疾患の大きなリスクファクターであるため、老化へ介入しこれを予防できればヒトは様々な疾患から解放されるかも知れない。いわゆる老化介入は究極の予防医学となりうる可能性がある。

最近になり、老化細胞などの炎症誘発細胞が加齢に伴い臓器・組織に蓄積し、微小環境に悪影響を及ぼすことが、臓器の機能低下や疾患の発症基盤となることが分かってきた。

老化細胞を除去すると起こること

我々のこれまでのマウスを用いた研究から、生体内の老化細胞は存在する臓器や、刺激により多彩な性質を示すが、それらの多くは周囲の正常組織に対して炎症を惹起するなどの悪い影響を与えることが明らかとなった。重要なことに、遺伝学的手法を用いて加齢個体から老化細胞を除去すると加齢に伴う臓器・組織の機能低下や、様々な老年病が改善することが示された。

これらの知見から、我々の体に蓄積した老化細胞を除去できる技術や薬物を開発できれば老化を予防し、加齢に伴う病気の発症を抑制できると予想される。この考えのもと、個体から老化細胞を除去する技術の開発を進めた結果、老化細胞の生存がグルタミン代謝酵素であるGLS1に依存していることを見出した。

老化細胞では過剰なタンパク質合成の結果、リソソーム内にタンパク質凝集体が蓄積し、その結果リソソーム膜の損傷が生じて細胞内が酸性化していることがわかった。すなわち老化細胞はGLS1によりグルタミンをグルタミン酸に代謝し、その過程で生じるアンモニアを利用して細胞内酸性化を中和していると考えられた(図1)。

また加齢に伴う老化細胞の蓄積に、免疫チェックポイントタンパク質であるPD-L1が関与していることを明らかにした(図2)。重要なことに、GLS1阻害剤や抗PD-1抗体を加齢マウスに投与すると老化細胞が選択的に除去され、様々な老化に伴う機能低下や老年病が改善した。また生活習慣病も一部改善した。最後に老化細胞に蓄積した過剰なタンパク質凝集体を選択的に分解する酵素LONRF2を同定した。老化細胞にLONRF2を強制的に発現させるとタンパク質凝集体が分解され炎症性性質が抑制された。従って、タンパク質品質管理不全—ミスフォールドタンパク質蓄積—細胞老化—炎症性性質—個体老化とつながる経路が加齢病態を改善する良い標的になりうるかも知れない。

以上のように、これまで自然の摂理で抗うことができないと考えられていた老化が、近い将来コントロールできる日も遠くないと期待できる。

図1 老化細胞におけるリソソーム膜損傷とGLS1による細胞内酸性化の中和

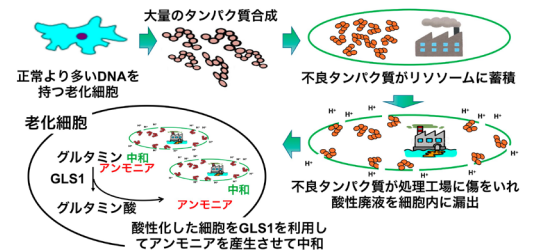
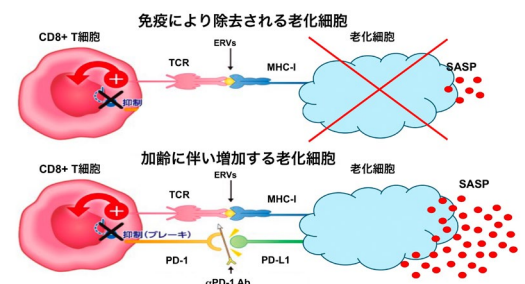


図2 PD-1-PD-L1経路による老化細胞に対する自己の免疫監視機構





坪山 幸太郎 講師

Kotaro Tsuboyama

研究分野：タンパク質科学

研究内容：自然界には存在しない人工タンパク質に注目した研究を行っています。世界中で、人工タンパク質を応用した医薬品の開発などが進められていますが、当研究室はそのような人工タンパク質をより効率よく設計するための基礎的な研究を遂行しています。

2016年 東京大学 医学部 医学科 卒業
2019年 東京大学 大学院新領域創成科学研究科 博士課程
メディカル情報生命専攻 修了
2019年 東京大学 日本学術振興会 特別研究員 (PD/CPD)

2020年 Northwestern大学 日本学術振興会 特別研究員 (CPD)
2021年 Northwestern大学
Long-Term Fellowship of the Human Frontiers Science Program
2023年 東京大学 生産技術研究所 講師 (PI)

人工タンパク質の合理設計への挑戦

人工タンパク質とは？

私達生物にとって必須の物質であるタンパク質は20種類のアミノ酸からなる多量体で、極めて多様な物質である。例えば、100アミノ酸からなるタンパク質のあり得る種類は、単純計算で20の100乗となり、宇宙全体に存在する分子数を遥かに凌駕する数となっている。一方で、生物はそのなかの限られた種類のタンパク質しか利用しておらず、タンパク質の持つ潜在力をすべて引き出しきれているとは言えない。

そこで、医学や工学の分野で有用なタンパク質を人工的に設計することが試みられている。例えば、新型コロナウイルスのスパイクタンパク質に強力に結合し、その感染を強く抑制できる人工タンパク質が設計された。しかし、設計された10万個の人工タンパク質のうち、実際にスパイクタンパク質と相互作用できたものは9個のみとその設計の成功率はわずか0.01%程度である (Cao Science 2020)。このように、人工タンパク質は有望な技術ではあるものの、その設計は現時点では運任せとなってしまう。

人工タンパク質を合理設計するために必要な要素

人工タンパク質設計が運任せとなってしまう理由は、タンパク質のアミノ酸配列から、その構造や性質、機能を正確に予測することが困難であることによる。タンパク質は極めて多様で、かつ1アミノ酸異なるだけでもその性質や機能が大きく変化しうするため、その構造を正確に予測することは困難であったが、Protein Data Bankに登録されている膨大な構造データと深層学習とを組み合わせることで、三次構造を極めて正確に予測可能なAlphaFold (Jumper Nature 2021) が開発された。ここから、大規模なデータと深層学習モデルを組み合わせることにより、高精度な予測モデルを構築できることが見て取れる。一方で、依然として、タンパク質の性質や機能を正確に予測することは困難である。このような状況で、私は「タンパク質の構造安定性」に注目し、その大規模データを取得する手法の確立に従事してきた。

タンパク質の構造安定性の大規模定量技術

ほぼすべてのタンパク質は、構造がほどけた状態や折りたたまれた状態を含む複数の状態を行き来しているが、原則として、折りたたまれた状態でのみ機能的である。したがって、折りたたまれた構造をもつ分子の割合を示す「タンパク質の構造安定性」は、機能的なタンパク質分子の割合を示すため、極めて重要な特徴量である。

しかし、現状の構造安定性データの規模と網羅性が不足しているために、タンパク質の構造安定性の全容は明らかでなく、予測も困難である。そこで、本研究では、cDNA display法、プロテアーゼ、次世代シーケンサーを組み合わせることで、90万種類までのタンパク質の構造安定性を一度の実験で定量する手法を開発した (Tsuboyama Nature 2023)。本手法により得られる大規模データは、構造安定性の理解と予測に役立つこと、ひいては人工タンパク質の合理設計法開発に結びつくことが期待される。

図1 タンパク質のあり得る種類は極めて膨大で、生物はそのごく一部しか利用できていない



図2 人工タンパク質の例：多様な機能を示す人工タンパク質が設計され始めている

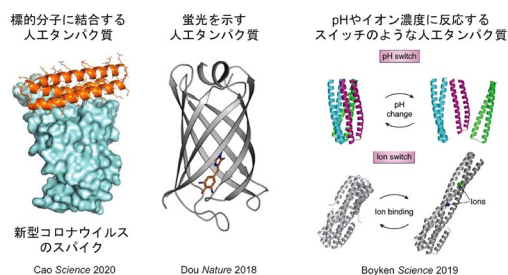
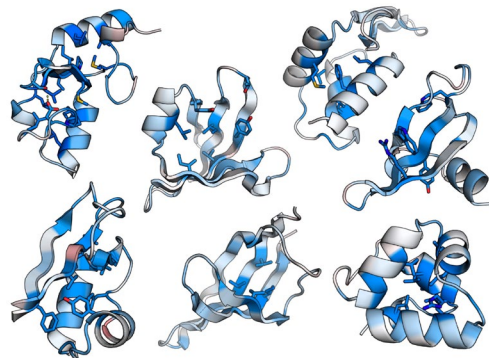


図3 タンパク質の構造安定性に関する「解剖図」：濃い青のアミノ酸ほど構造安定性にとって重要であることを示す





井口 高志 准教授

Iguchi Takashi

研究分野：社会学、健康と病いの社会学、認知症研究

研究内容：介護・ケアの授受を介した人々の関係性・コミュニケーションの特徴について考えることが研究の出発点でした。その後、特に認知症（dementia）に注目して、病いや障害の排除／包摂の問題、病いや障害の語り、疾患概念の日常生活への影響、病いや障害の当事者との協働の有り様などについて考えています。

1998年 東京大学文学部 卒業（社会学）
2006年 東京大学大学院人文社会系研究科 博士（社会学）
2006年 お茶の水女子大学 講師
2007年 信州大学医学部保健学科 講師

2011年 奈良女子大学生活環境学部 准教授
2018年 東京大学大学院人文社会系研究科 准教授
2024年 Monash大学 客員研究員

認知症と社会：医療社会学の視点から

社会的な現象としての認知症

認知症は、医療や支援の文脈では、アルツハイマー病などの脳の何らかの疾患を原因に生じる症状群とされています。典型的にはイメージされるのは記憶障害や様々な生活上の障害です。ですが、その症状自体、および認知症を契機に生まれる問題の解決を考える上で、社会的な現象として捉えていくことが特に重要です。本講演では、医療や医学の領域で主に扱われる病気や健康関連の現象を社会学がどのように論じるかを説明しつつ、認知症がいかなる意味で社会と関連している現象なのかを考えていきます。そうした社会学的な観点から見ていくことで、近年の認知症をめぐるトピック（例：認知症基本法、新薬開発、予防、介護など）の意味のより深い理解を目指します。

社会学は医療をどう見るか？

高齢社会に伴い様々な問題や課題が指摘されてきましたが、認知症はその代表と言えます。認知症は第一には医学や医療の領域で扱われてきました。また、そうした症状の医学的知識をベースに、主に介護と呼ばれる支援がなされてきています。

社会学は、これまで認知症を介護問題の一つとして捉えて、現在の認知症の人たちの置かれた状況や医療・ケアのあり方を批判的な観点から研究してきました。その研究の視点を支えてきたのが、病人役割、医療化などの医療社会学（健康と病いの社会学）の概念です。他方で、認知症を含む病気や疾患に対する、近年の医学・医療のアプローチの変化は、医療社会学にもアップデートを要請しています。すなわち、医療や医学の単純な社会学的な批判を難しくしているとともに、認知症に関する社会関係を考慮した先進的な試みも無条件によしと評価するだけではない高い解像度の議論が必要とされています。まずは、こうした医療社会学、とりわけ認知症の社会学の基本的視点と、その後のアップデートについてお話しします。

認知症基本法と予防・共生

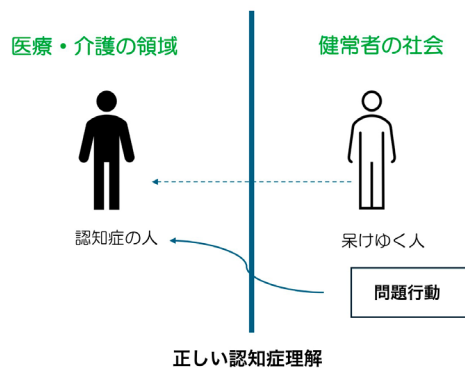
認知症と社会との関係を考える上で、注目すべき出来事として、2024年の「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」の施行があります。この法律は、「共生」をキーワードとし、認知症の本人の参加を中心的目標に置くなど、2010年代以降の認知症に対する新しい見方を集約したものとなっています。

では、この法律は、これまでの認知症の捉え方や、社会における認知症の人たちとの共生について、どのような意味でのアップデートになっているのでしょうか。実は、この法律に至る過程では、認知症の予防という考え方に対する批判がありました。他方で、認知症は一般的には症状が変化していく（進行していく）病いと捉えられており、常識的にはあらかじめリスクを減らしていくような対応が最適解とされています。そうだとすると、予防という発想は、当然ありうる考え方の一つのようにも思えますし、実際、新薬開発や予防法は確かに社会の耳目を集めています。

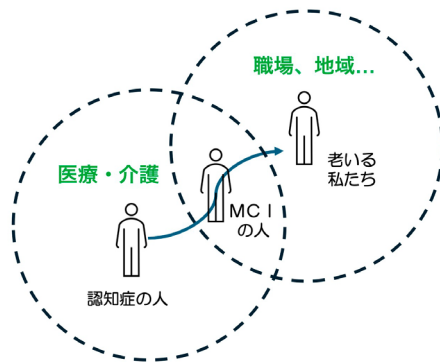
本講演では、この「予防批判」を読み解きながら、認知症との共生を考えていく上で、予防を含む「先を見越した対応」の可能性と問題を社会学の視点から考えていきます。

図1 二つの共生イメージ

A：医療システムの中での包摂・およびその進化のプロセスを示す



B：社会システム全体の中での包摂を示す



ワークショップ

若手研究者による発表

6/20（金） 13:05 ~15:05

6/21（土） 10:00 ~12:00

会場：武田ホール

若手ワークショップ（口頭発表）

6 月 20 日(金) 13:05～15:05

W001 – W016

座長: 酒井崇匡 教授（工学系研究科）, 松永行子 教授（生産技術研究所）

W001 A fungal transcription factor governs lifestyle transition along the mutualist–

(P005) pathogen continuum

○氏松 蓮 (1), 瀧野 純矢 (2), 青木 誠志郎 (1), 中村 雅未 (1), 羽場 裕美 (1), 南 篤志 (3), 晝間 敬 (1)

(1)総合文化研究科 広域科学専攻 (2)北大院理学 (3)科学大理学

W002 Phylogeny and Functional Divergence of Proteorhodopsins: Evolutionary Strategies for

(P009) Phototrophy in Marine Archaea

○洪 芝蘭 (1) (2), 吉澤 晋 (1) (2)

(1)大気海洋研究所 微生物分野 (2)新領域創成科学研究科 自然環境学専攻

W003 Mechanistic insights into ribosome subunit abundance regulation in response to translation

(P019) failure and cellular stress

○Landis Alexander (1)

(1)医科学研究所 Division of RNA and Gene Regulation

W004 Structure of the OMEGA nickase IsrB in complex with ω RNA and target DNA

(P031) ○平野 清一 (1)

(1)定量生命科学研究所

W005 代謝シグナルによる幹細胞制御解明とその疾患への応用

(P041) ○磯谷 亮輔 (1), 五十嵐 正樹 (1), 三浦 雅臣 (1), 成瀬 京子 (1), 蔵並 慧 (1), 山内 敏正 (1)

(1)医学系研究科(付属病院) 糖尿病・代謝内科

W006 Functional analysis of the type III CBASS antiphage defense mechanism

(P055) 抗ファージ防御機構Ⅲ型 CBASS の活性化メカニズムの解明

○中町 天音 (1)

(1)工学系研究科 化学生命工学科専攻 西増研究室

W007 ゲノムワイド関連解析と RNA-seq データの統合による牛伝染性リンパ腫発症に関与する遺
(P061) 伝要因の探索

○綿貫 園子 (1), 松浦 遼介 (1), Lo Chieh-Wen (1), 斎藤 督 (1), 佐々木 慎二 (2), 宮崎
義之 (3), 齋藤 恵津子 (4), 福田 智一 (5), 松本 安喜 (6) (1), 間 陽子 (1)

(1)農学生命科学研究科 農学国際専攻 地球規模感染症制御学講座 (2)琉球大学 農学
部 亜熱帯農林環境科学科 (3)家畜改良事業団 (4)兵庫県食肉衛生検査センター (5)
岩手大学 農学部 生命科学科 (6)農学生命科学研究科 農学国際専攻 国際動物資源科
学研究室

W008 Light-controlled endonuclease for meiotic recombination

(P063) 人工的な減数分裂組換えを誘導する光活性型制限酵素の開発

○米 秀之 (1), 川島 友莉 (2), 平井 隼人 (3), 河野 宏光 (1), 太田 邦史 (1) (4)

(1)総合文化研究科 広域科学専攻生命環境科学系 (2)広島大学 原爆放射線医科学研究
所 (3)東京都医学総合研究所 (4)生物普遍性研究機構

W009 培養筋アクチュエータの筋肥大誘導手法の開発

(P075) ○野田 笙太 (1) (2), 竹内 昌治 (1) (2)

(1)情報理工学系研究科 知能機械情報学専攻 (2)生産技術研究所

W010 High-Resolution Integrative Spatial Transcriptomics Maps the Cellular Labyrinth of Bone

(P087) 空間トランスクリプトームで魅せる骨のラビリンス

○岡田 寛之 (1), 寺島 明日香 (2), 金澤 三四朗 (3), 小俣 康德 (4), 金井 昭教 (5), 鈴
木 絢子 (6), 関 真秀 (7), 斎藤 琢 (8), 鈴木 穰 (5), 鄭 雄一 (1), 田中 栄 (8), 北條
宏徳 (1)

(1)医学系研究科(付属病院) 疾患生命工学センター 臨床医工学 (2)医学系研究科(付
属病院) 医学部附属病院 骨軟骨再生医療講座 (3)医学系研究科(付属病院) 口腔外科
(4)医学系研究科(付属病院) 整形外科、医学部附属病院 骨軟骨再生医療講座 (5)新領
域創成科学研究科 生命システム観測分野 (6)新領域創成科学研究科 メディカルオミクス

解析分野 (7)新領域創成科学研究科 メディカル情報データサイエンス分野 (8)医学系研究科(付属病院) 整形外科

- W011 Establishment of a novel Shark Immunization and Characterization of IgNAR antibody
(P091) 新規サメ免疫の確立と IgNAR 抗体の特性評価
○新田 有紀 (1), 高木 亙 (2), 兵藤 晋 (2), 安永 正浩 (1)
(1)新領域創成科学研究科 先端生命科学専攻 がん先端生命科学分野 (2)大気海洋研究所 海洋生命科学部門 生理学グループ
- W012 Mapping the Immune Landscape: Spatial Dynamics of TLS and Cell States in Cancer
(P101) がんにおける TLS と細胞状態の空間的相関解析
○Yan Ange (1), Tsunoda Tatsuhiko (1), Artem Lysenko (1)
(1)新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻
- W013 Myeloid heterogeneity in bone metastatic microenvironment
(P103) 骨転移微小環境におけるミエロイド細胞多様性の解析
○橋本 恭子 (1), 岡本 一男 (2), 高柳 広 (1)
(1)医学系研究科(付属病院) 免疫学 (2)金沢大学 がん進展制御研究所
- W014 Identification of FSH-RH Neurons and Their Potential Regulation by Physiological States in
(P113) Medaka
メダカを用いた卵黄形成に最も重要な視床下部ホルモン(FSH-RH)の同定と、その放出調節機構の解析
○上原 峻ケニー (1), 神田 真司 (1)
(1)大気海洋研究所 海洋生命科学部門
- W015 Isoflurane targets the type 1 ryanodine receptor
(P135) イソフルランによる1型リアノジン受容体の活性化機構と全身麻酔導入への関与
○金谷 啓之 (1), 桑島 謙 (1), 大出 晃士 (1) (2), 上田 泰己 (1) (2) (3)
(1)医学系研究科(付属病院) 機能生物学専攻 システムズ薬理学教室 (2)理化学研究所 生命機能科学研究センター 合成生物学研究チーム (3)久留米大学 分子生命科学研究所
- W016 Machine-learning Assisted Thin-film-transistor Microelectrode Arrays (TFT-MEA) for
(P151) Multimodal Characterization of Cardiomyocytes

心筋細胞のマルチモーダル評価のための機械学習支援薄膜トランジスタ微小電極アレイ (TFT-MEA)

○HU Xingzhuo (1)

(1)工学系研究科 電子電気専攻

6 月 21 日(土) 10:00～12:00

W017 – W033

座長: 榎本和生 教授 (理学系研究科), 永田晋治 教授 (新領域創成科学研究科)

W017 Crucial roles of Grr1 in splicing and translation of HAC1 mRNA upon unfolded stress

(P020) response

出芽酵母での小胞体ストレス応答において、分解酵素 Grr1 はストレス因子 HAC1 の効率的な翻訳に寄与する

○佐藤 二千翔 (1) (2), 稲田 利文 (1) (2)

(1)医科学研究所 RNA 制御学分野 (2)理学系研究科 生物科学専攻

W018 Analysis of novel immunostimulatory function of DHNA, a compound from

(P026) *Propionibacterium freudenreichii*

プロピオン酸菌由来低分子化合物 DHNA の新規免疫賦活化機能解析

○堀内 菜々子 (1), 李 思満 (1), 川上 浩 (1), 岡本 研 (1), 伊藤 英晃 (1), 奥田 傑 (1), 永田 宏次 (1)

(1)農学生命科学研究科 食品構造学研究室

W019 Physiological roles of tRNA queuosine glycosylation in mammals

(P028) ○扇澤 温也 (1)

(1)工学系研究科 化学生命工学専攻

W020 History-dependent survival and adaptation to glucose starvation in fission yeast

(P034) ○北岸 健吾 (1), 大倉 玲子 (1), 野添 嵩 (1), 中岡 秀憲 (2), 若本 祐一 (1)

(1)総合文化研究科 広域科学専攻相関基礎科学系 (2)徳島大学 先端研究推進センター

W021 Validation of One-Dimensional Blood Flow Simulation Using Live Imaging of Zebrafish Brain

(P036) Vasculature

○喬 洋 (1), 中嶋 洋行 (2), 長谷川 洋介 (1)

(1)生産技術研究所 Hasegawa Lab (2)国立研究開発法人国立循環器病研究センター 研究所

W022 肺線維症治療に向けた LPA1 抗体のアロステリック阻害機構の解明

(P050) ○金田 翔太 (1), 候 豊爵 (2), 赤坂 浩明 (1), 可野 邦行 (2), 志甫谷 渉 (3), 青木 淳賢 (2), 濡木 理 (1)

(1)理学系研究科 生物科学専攻 (2)薬学系研究科 衛生化学教室 (3)慶應義塾大学 医学部坂口光洋記念講座

W023 Exploration of raw milk fractions associated with lipid accumulation in cultured adipocytes
(P074) for cultured fat development

○櫻山 裕之 (1) (2), 澤山 淳 (1) (3), 竹内 昌治 (1) (4) (5)

(1)生産技術研究所 竹内昌治研究室 (2)総合文化研究科 広域科学専攻 (3)情報理工学系研究科 竹内・ニエ研究室 (4)総合文化研究科 (5)情報理工学系研究科

W024 Elucidating the Role of Intracellular Ultrasturcture in Synaptic Transmission in the Mouse
(P104) Cortical Axons

マウス大脳皮質軸索での神経伝達における細胞内超微細構造の役割の解明

○柴山 光耀 (1), 丸岡 久人 (2) (3), 山内 健太 (4), 日置 寛之 (4), 岡部 繁男 (2), 平林 祐介 (1)

(1)工学系研究科 化学生命工学専攻 (2)医学系研究科(附属病院) (3)金沢大学 新学術創成研究機構 (4)順天堂大学 大学院医学研究科

W025 Automated Dendritic Arbor Pattern Analysis Reveals Calmodulin and Myosin VI as
(P132) Regulators Linking Neuronal Identity to Morphology

○木村 南陽 (1) (2), Moore Adrian (1)

(1)理化学研究所 脳神経科学研究センター 神経細胞多様性研究チーム (2)薬学系研究科 遺伝学研究室

W026 代謝機能障害関連脂肪背肝炎 (MASH) に続発する骨異栄養症の発症機序の解明

(P136) ○岡本 雄揮 (1), 水流 功春 (2), 三原 大輝 (1), 堀 正敏 (1)

(1)農学生命科学研究科 獣医薬理学教室 (2)プライムテック株式会社 研究支援部

- W027 Analysis of Vascular Invading Cancer Cell Clusters by Tumor-microvessel-on-a-chip
(P148) Tumor-microvessel on-a-chip による がん細胞クラスターの血管侵入現象の解析
○近藤 誠 (1) (2), 池田 行徳 (1) (2), 松永 行子 (1) (2)
(1)生産技術研究所 (2)工学系研究科 バイオエンジニアリング専攻
- W028 Large-scale generation of uniform-sized miniature adipocyte spheroids in hydrogel capsules
(P150) ○前川 瑠里 (1) (2), 服部 一輝 (1), 桐浴 裕巳 (1), 岩本 侑一郎 (1), 河崎 史子 (3)
(4), 米代 武司 (5) (6), 酒井 寿郎 (1) (6), 太田 禎生 (1)
(1)先端科学技術研究センター (2)工学系研究科 先端学際工学専攻 (3)理化学研究所
先端知能プロジェクトセンター (4)定量生命科学研究所 (5)先端科学技術研究センター
(6)東北大学大学院医学系研究科
- W029 Functional analysis of α -ketoglutarate-dependent L-methionine oxygenase
(P162) メチオニンの酸化を触媒する α -ケトグルタル酸依存性酸化酵素の機能解析
○周 律 (1), 水谷 拓 (1), 淡川 孝義 (2), 阿部 郁朗 (1)
(1)薬学系研究科 天然物化学教室 (2)理研 CSRS
- W030 L-Fucose Derived from Brown Algae Regulates Macrophage Inflammatory Responses
(P166) 褐藻由来単糖 L-フコースによるマクロファージの炎症応答制御
○中村 友哉 (1)
(1)農学生命科学研究科 水圏生物科学専攻
- W031 リゾホスファチジルコリンの分布様式による生理活性の相違
(P178) ○FAN CHENYU (1), 横山 隣 (1), 森田 賢史 (1), 中司 成 (1), 吉田 輝彦 (1),
蔵野 信 (1)
(1)医学系研究科(付属病院)
- W032 Elucidation of the Role of Sp7 Phase Separation and Super Enhancers in Osteogenesis
(P188) ○Christiany Priscillia (1), Hojo Hironori (1), Chung Ung-Il (1), Okada Hiroyuki (1), Fujita
Shinse (1)
(1)医学系研究科(付属病院) 疾患生命工学センター
- W033 細胞内粘性による神経幹細胞の静止状態の確立
(P200) ○中田 絢菜 (1), 國屋 敬章 (1), 廣兼 空 (2), 岡田 康志 (2) (3) (4) (5) (6), 方 凌艶

(6), 後藤 由季子 (1) (6)

(1)薬学系研究科 分子生物学教室 (2)理学系研究科 物理学専攻 (3)医学系研究科(付属病院)細胞生物学教室 (4)理化学研究所生命機能科学研究センター(BDR) (5)理学系研究科 東京大学生物普遍性研究機構(UBI) (6)東京大学ニューロインテリジェンス国際研究機構

ポスターセッション



6/20 (金)

15:15 ~17:15 ポスターセッションⅠ(奇数番号)

13:00 ~17:15 企業ポスター展示

6/21 (土)

13:00 ~15:00 ポスターセッションⅡ(偶数番号)

10:00 ~15:00 企業ポスター展示

会場：ホワイエ・大階段室

分野別一覧

分野	ポスター番号
Anthropology	001
Plant biology	002 ~ 004
Microbiology	005 ~ 012
Insect biology	013 ~ 016
Fisheries	017
Biochemistry	018 ~ 032
Biophysics	033 ~ 037
Chemical biology	038 ~ 044
Structural biology	045 ~ 059
Genetics and Genomics	060 ~ 068
Biotechnology	069 ~ 076
Bioinformatics	077 ~ 087
Cancer biology	088 ~ 094
Immunology	095 ~ 103
Neuroscience	104 ~ 134
Pharmacology	135 ~ 139
Biomedical science	140 ~ 146
Biomedical engineering	147 ~ 151
Agricultural science	152

分野	ポスター番号
Food science	153
Environmental biology	154
Environmental technology	155
Biomaterial	156 ~157
Natural product chemistry	158 ~ 162
Systems biology	163 ~ 164
Signal Transduction	165 ~ 166
Epigenetics	167 ~ 169
Cell Biology	170 ~ 191
Development	192 ~ 197
Stem cell biology	198 ~ 203
Aging	204 ~ 207
Behavioral science	208
Ethology	209
Biomass	210 ~ 216
Bioresources	217
Evolution	218 ~ 219
Bioethics	220 ~ 221
Others	222 ~ 224

ポスター発表

ポスターセッションⅠ(奇数番号): 6月20日(金) 15:15~17:15

ポスターセッションⅡ(偶数番号): 6月21日(土) 13:00~15:00

企業ポスター展示: 6月20日(金) 13:00~21日(土) 15:00

ホワイエ・大階段室

広告ポスター展示企業一覧(50音順)

アクティブ・モティフ株式会社

アステラス製薬株式会社

カールツァイス株式会社

先端モデル動物支援プラットフォーム

中外製薬株式会社

ポスター発表

P001 現代日本人頭蓋骨形状の時代変化と性差パターン

○臼井 詩織 (1)(2), 天野 英輝 (1), 今泉 和彦 (2), 早川 秀幸 (3), 塩谷 清司 (4), 荻原 直道 (1)

(1)理学系研究科 生物科学専攻 (2)科学警察研究所 (3)筑波剖検センター (4)聖隷富士病院 放射線科

P002 An Integrative Study of ‘Heterorhizy’: A Newly Discovered Root Phenotypic Plasticity in Amphibious Plants

水陸両生植物で新たに発見された根の表現型可塑性「異形根性」に関する統合的研究

○佐藤 友 (1), 古賀 皓之 (1), 塚谷 裕一 (1)

(1)理学系研究科 生物科学専攻・発生進化研究室

- P003 Morphological and Genomic Analysis of the Loss of Leaf Phenotypic Plasticity in the Aquatic Plant *Callitriche hermaphrodita*
形態観察とゲノム解析から推定される水生植物チシマミズハコベの葉の表現型可塑性の喪失
○溝口 大樹 (1), 古賀 皓之 (1), 塚谷 裕一 (1)
(1)理学系研究科 生物科学専攻
- P004 Excision of 641kb NUMT (Nuclear Mitochondrial DNA) in *Arabidopsis thaliana* chromosome 2
シロイヌナズナの核ゲノム第二染色体に存在するミトコンドリアゲノム相同配列 NUMT 641kb の切除
○中嶋 梨花 (1), 伊藤 雄吾 (1), 鍾 昱陽 (1), 有村 慎一 (1)
(1)農学生命科学研究科 生産・環境生物学専攻植物 植物分子遺伝学研究室
- P005 A fungal transcription factor governs lifestyle transition along the mutualist-pathogen
(W001) continuum
○氏松 蓮 (1), 瀧野 純矢 (2), 青木 誠志郎 (1), 中村 雅未 (1), 羽場 裕美 (1), 南 篤志 (3), 晝間 敬 (1)
(1)総合文化研究科 広域科学専攻 (2)北大院理学 (3)科学大理学
- P006 A novel screening method revealed density-dependent bacterial interaction
新規スクリーニング手法が明らかにした菌密度依存的な微生物間相互作用
○鈴木 仁子 (1), ベハラノ フェリペ (1), 水口 千穂 (1) (2), 岡田 憲典 (1), ピンヤコン オルタイ (3), 野尻 秀昭 (1) (2)
(1)農学生命科学研究科 アグロバイオテクノロジー研究センター (2)微生物連携機構 (3)チュラロンコン大学
- P007 *Corynebacterium glutamicum* のグルタミン酸生産におけるクエン酸合成酵素集合化の制御機構
○長岡 誠 (1), 古園 さおり (1) (2) (3), 西山 真 (1) (2)
(1)農学生命科学研究科 (2)東大 CRIIM (3)理研 CSRS
- P008 Functional analysis of host factors involved in mumps virus propagation
○二橋 亮輔 (1), 細木 美香 (1), 加藤 大志 (1), 竹田 誠 (1)
(1)医学系研究科(付属病院) 微生物学教室

- P009 Phylogeny and Functional Divergence of Proteorhodopsins: Evolutionary Strategies for
(W002) Phototrophy in Marine Archaea
○洪 芝蘭 (1) (2), 吉澤 晋 (1) (2)
(1)大気海洋研究所 微生物分野 (2)新領域創成科学研究科 自然環境学専攻
- P010 ナトリウム輸送型ロドプシンのアンテナ機構の探索
○王 景儀 (1) (2), 吉澤 晋 (1)
(1)新領域創成科学研究科 自然環境学専攻 (2)大気海洋研究所 海洋生態系科学部門
- P011 糸状菌のミトコンドリア完全性におけるミトコンドリア内翻訳関連因子の役割
○中川 俊明 (1), 福田 良一 (1), 岩間 亮 (1)
(1)農学生命科学研究科 応用生命工学専攻
- P012 Interaction analysis of Nipah virus proteins involved in the formation of two types of
inclusion bodies and their properties
ニパウイルスの2種類の封入体形成に関わるウイルスタンパク質の相互作用解析と封入体の
性状評価
○安河内 美月 (1), 加藤 大志 (1), 細木 美香 (1), 赤堀 ゆきこ (1), 北井 優貴 (1), 竹
田 誠 (1)
(1)医学系研究科(附属病院) 病因・病理学専攻微生物学教室
- P013 ショウジョウバエ幼虫における腸内分泌細胞を介する脂質感知メカニズム
○久保 匡衛 (1), 石井 健一 (1), 榎本 和生 (1) (2)
(1)理学系研究科 生物科学専攻・脳機能学研究室 (2)東京大学国際高等研究所ニューロ
インテリジェンス国際研究機構
- P014 バキュロウイルス発現系において外来遺伝子の高発現に寄与する polh 翻訳領域の解析
○深浦 広志 (1), 松田(今井) 典子 (1), 勝間 進 (1)
(1)農学生命科学研究科 生産・環境生物学専攻 昆虫遺伝研究室
- P015 クワノメイガの雌雄鑑別法の確立とオス化遺伝子 Masculinizer(Masc)の培養細胞を用いた
機能解析
○平澤 郷 (1), 室 智大 (1), 勝間 進 (1)
(1)農学生命科学研究科 生産・環境生物学専攻 昆虫遺伝研究室

- P016 フタホシコオロギでみられる体表炭化水素組成の雌雄差
○森田 倫太郎 (1), 永田 晋治 (1)
(1)新領域創成科学研究科 先端生命科学専攻
- P017 致死性繁殖を示すマハゼの性成熟制御機構の解析
○落合 航平 (1) (2), 石原 光 (1) (2), 神田 真司 (1)
(1)大気海洋研究所 海洋生命科学部門生理学グループ (2)理学系研究科 生物科学専攻
- P018 Itch sensing evoked by oxidized phospholipids
酸化リン脂質を介した掻痒感知機構
○高木 祐吾 (1), 近江 純平 (1), 青木 淳賢 (1)
(1)薬学系研究科 衛生化学教室
- P019 Mechanistic insights into ribosome subunit abundance regulation in response to translation
(W003) failure and cellular stress
○Landis Alexander (1)
(1)医科学研究所 Division of RNA and Gene Regulation
- P020 Crucial roles of Grr1 in splicing and translation of HAC1 mRNA upon unfolded stress
(W017) response
出芽酵母での小胞体ストレス応答において、分解酵素 Grr1 はストレス因子 HAC1 の効率的な翻訳に寄与する
○佐藤 二千翔 (1) (2), 稲田 利文 (1) (2)
(1)医科学研究所 RNA 制御学分野 (2)理学系研究科 生物科学専攻
- P021 Distinguish affinity properties with a polydiacetylene biosensor
○Brenner Niklas Urs (1)
(1)生産技術研究所 Sugihara Lab
- P022 Mechanisms for maintaining proteostasis under hyperosmotic stress
高浸透圧ストレス時のプロテオスタシス維持機構
○中臺 航太 (1) (2), 土屋 光 (3), 富田 拓哉 (1), 佐伯 泰 (1)

(1)医科学研究所 タンパク質代謝制御分野 (2)新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻 (3)順天堂大学医学研究科

- P023 African swine fever virus protein pB602L possesses ATPase activity and recognizes pS273R as its client protein
アフリカ豚熱ウイルスタンパク質 pB602L は ATP 加水分解酵素活性を保持しており、pS273R をクライアントタンパク質として認識する
○Wei Sibō (1), Lu Peng (1), Liu Chang (1), Niu Yuxue (1), Saito Shiho (1), Okuda Suguru (1), Tsutsumi Kenta (1), Okamoto Ken (1), Suzuki Michio (1), Makino Fumiaki (2), Miyata Makoto (2), Namba Keiichi (2), Kitamura Tomoya (3), Masujin Kentaro (3), Kokuho Takehiro (3), Itoh Hideaki (1), Nagata Koji (1) (4) (5)
(1)農学生命科学研究科 Department of Applied Biological Chemistry (2)Graduate School of Frontier Biosciences, Osaka University (3)Exotic Disease Group, National Institute of Animal Health, National Agriculture and Food Research Organization (4)農学生命科学研究科 Agricultural Bioinformatics Research Unit, Graduate School of Agricultural and Life Science (5)農学生命科学研究科 Research Center for Food Safety

- P024 タンパク質工学的手法によるニューログロビンとフロチリン-1 の相互作用部位の解明
○吉田 希生 (1), 高橋 望 (1), 高金 くらら (2), 横沢 匠 (3), 若杉 桂輔 (3) (1) (2)
(1)総合文化研究科 広域科学専攻 生命環境科学系 (2)理学系研究科 生物科学専攻 (3)総合文化研究科 教養教育高度化機構

- P025 Structure-guided discovery of a potent inhibitor for ferric citrate binding protein FecB in Vibrio bacteria
○江 錦燕 (1), 奥田 傑 (1), 伊藤 英晃 (1), 岡本 研 (1), 堤 研太 (1), 鈴木 道生 (1), 陸 鵬 (1), 永田 宏次 (1)
(1)農学生命科学研究科 応用生命化学専攻

- P026 Analysis of novel immunostimulatory function of DHNA, a compound from
(W018) Propionibacterium freudenreichii
プロピオン酸菌由来低分子化合物 DHNA の新規免疫賦活化機能解析
○堀内 菜々子 (1), 李 思満 (1), 川上 浩 (1), 岡本 研 (1), 伊藤 英晃 (1), 奥田 傑 (1), 永田 宏次 (1)
(1)農学生命科学研究科 食品構造学研究室

- P027 MOV10L1 S818I Mutant Mouse, a Model of Male Infertility, shows Unique Phenotypes

Distinct from MOV10L1-deficient Mouse

○Wei Yanling (1), Hirakata Shigeki (1), Shimada Ryuki (2), Koga Yuica (1), Yamanaka Souichiro (1), Takeda Naoki (3), Araki Kimi (3), Ishiguro Kei-ichiro (2), Siomi C. Mikiko (1)
(1)理学系研究科 Department of Biological Science (2)Institution of Molecular Embryology and Genetics, Kumamoto University (3)Institute of Resource Development and Analysis, Kumamoto University

P028 Physiological roles of tRNA queuosine glycosylation in mammals

(W019) ○扇澤 温也 (1)
(1)工学系研究科 化学生命工学専攻

P029 シアノバクテリア由来テルペン合成酵素の反応機構解析

○烏野 祐作 (1), 尉 嘉貽 (1), 白石 太郎 (1) (2), 葛山 智久 (1) (2)
(1)農学生命科学研究科 応用生命工学専攻 分子育種学研究室 (2)東京大学微生物科学イノベーション連携研究機構

P030 特異な環化酵素を利用したゲノムマイニングによる新規生合成機構の開拓研究

○長野 那由多 (1), 日比 玄紀 (2), 白石 太郎 (1), 葛山 智久 (1)
(1)農学生命科学研究科 応用生命工学専攻分子育種学研究室 (2)東北大学大学院薬学研究科

P031 Structure of the OMEGA nickase IsrB in complex with ω RNA and target DNA

(W004) ○平野 清一 (1)
(1)定量生命科学研究所

P032 ショウジョウバエにおけるイントロン内ポリシストロニック型 H/ACA snoRNA 生合成メカニズムとその意義

○濱島 充長 (1), 山野 智寛 (1), 平形 樹生 (1), 塩見 美喜子 (1)
(1)理学系研究科 生物科学専攻

P033 Activity measurement of nanozymes against biological samples

生体試料に対するナノザイムの活性測定
○齋藤 碧海 (1)
(1)生産技術研究所

- P034 History-dependent survival and adaptation to glucose starvation in fission yeast
(W020) ○北岸 健吾 (1), 大倉 玲子 (1), 野添 嵩 (1), 中岡 秀憲 (2), 若本 祐一 (1)
(1)総合文化研究科 広域科学専攻相関基礎科学系 (2)徳島大学 先端研究推進センター
- P035 ナノポア計測によるパーフォリンポア構造の機能的評価
○中村 宗太郎 (1), 小林 和弘 (2), 飯塚 怜 (1), 加藤 英明 (2) (1) (3) (4), 上村 想太郎 (1)
(1)理学系研究科 生物科学専攻 (2)先端科学技術研究センター (3)工学系研究科 先端学際工学専攻 (4)総合文化研究科 広域科学専攻 生命環境科学系
- P036 Validation of One-Dimensional Blood Flow Simulation Using Live Imaging of Zebrafish Brain
(W021) Vasculature
○喬 洋 (1), 中嶋 洋行 (2), 長谷川 洋介 (1)
(1)生産技術研究所 Hasegawa Lab (2)国立研究開発法人国立循環器病研究センター 研究所
- P037 Experimental Observation of Red Blood Cell and Microparticle Dynamics in a Microchannel Using micro-PIV system: Bridging In Vitro, In Silico and In Vivo Hemodynamics for Drug Delivery Systems
○Li Yi (1), Tomizawa Shun (1), Qiao Yang (1), Hasegawa Yosuke (1), Matsunaga Yukiko (2), Kim Soo Hyeon (3), Hiroyuki Nakajima (4), Hasegawa Urara (5)
(1)生産技術研究所 Hasegawa Yosuke Lab (2)生産技術研究所 Matsunaga Yukiko Lab
(3)生産技術研究所 Kim Soo Hyeon Lab (4)National Cerebral and Cardiovascular Center, Department of Cell Biology (5)The Pennsylvania State University, Department of Materials Science and Engineering
- P038 Development of photoacoustic probes for the detection of hypoxia based on spirocyclization design strategy
○笠井 貴文 (1), 藤田 恭平 (2), 橘 椋 (1), 平沢 壮 (3), 石川 智啓 (4), 新橋 諒 (4), 宮下 愛美 (4), 石原 美弥 (4), 浦野 泰照 (1) (2)
(1)薬学系研究科 (2)医学系研究科(付属病院) (3)長岡技科大 (4)防衛医科大学校
- P039 細胞を構成する膜脂質の直接蛍光ラベリングシステムの開発とその応用
○長島 爽太 (1) (2), 小嶋 良輔 (2), 吉井 紗織 (3), 國武 厚貴 (2), 藤田 恭平 (2), 小山-本田 郁子 (3), 水島 昇 (3), 浦野 泰照 (1) (2)

- (1)薬学系研究科 薬品代謝化学教室 (2)医学系研究科(付属病院) 生体情報学教室
(3)医学系研究科(付属病院) 分子生物学教室

P040 Exploration of key regulators controlling density-dependent phenotypes

密度依存的な変化を制御する鍵分子の探索

○清家 瞳 (1), 永田 晋治 (1)

(1)新領域創成科学研究科 先端生命科学専攻

P041 代謝シグナルによる幹細胞制御解明とその疾患への応用

(W005) ○磯谷 亮輔 (1), 五十嵐 正樹 (1), 三浦 雅臣 (1), 成瀬 京子 (1), 蔵並 慧 (1), 山内
敏正 (1)

(1)医学系研究科(付属病院) 糖尿病・代謝内科

P042 プロテアソーム分解とリソソーム分解の両分解系を誘導可能な IAP-based PROTAC
(SNIPER)の標的タンパク質分解メカニズムの解明

○橋本 創太 (1)(2), 村田 茂穂 (2), 内藤 幹彦 (1)

(1)薬学系研究科 タンパク質分解創薬社会連携講座 (2)薬学系研究科 蛋白質代謝学教
室

P043 Analysis of receptor signaling using growth factor mutants designed by an in silico approach

In silico アプローチにより設計した増殖因子変異体を用いた受容体シグナル伝達解析

○岡田 悠雅 (1), 江口 晃弘 (2), 黒田 大祐 (1)(3), 津本 浩平 (1)(3), 植木 亮介 (1),
山東 信介 (1)(3)

(1)工学系研究科 化学生命工学専攻 (2)先端科学技術研究センター (3)工学系研究科
バイオエンジニアリング専攻

P044 Fibronectin in the olfactory mucus increases sensitivity of olfactory receptor response to
odorants

○チャプマン ステラ (1)

(1)農学生命科学研究科 応用生命化学専攻生物化学研究室

P045 神経変性疾患を引き起こす α -synuclein の凝集に対する構造学的研究

○松下 花 (1)

(1)理学系研究科 生物科学専攻

- P046 Structural analysis of the insect carbon dioxide receptor Gr21a-Gr63a complex
昆虫の二酸化炭素受容体 Gr21a-Gr63a 複合体の構造解析
○山口 紘平 (1), 佐野 文哉 (1), 澤田 和宏 (1), 大島 秀教 (1), 濡木 理 (1)
(1)理学系研究科 生物科学専攻
- P047 コウモリコロナウイルスと ACE2 受容体の複合体構造解析
○佐藤 彰真 (1), 赤坂 浩明 (1), 松本 玄 (1), 志甫谷 渉 (2), 小杉 優介 (3), 佐藤 佳 (3), 濡木 理 (1)
(1)理学系研究科 生物科学専攻 (2)慶応義塾大学 医学部 (3)医科学研究所 システムウイルス学分野
- P048 ヒトの歯のタンパク質 SRCRD のハイドロキシアパタイト表面における構造変化と Ca²⁺結合特性の解析
○二川 慶 (1), 飯島 まゆみ (1), 張 長宇 (1), 中木戸 誠 (2), 津本 浩平 (2) (3), 栗田 順一 (4), 西村 善文 (4), 永田 宏次 (1), 鈴木 道生 (1)
(1)農学生命科学研究科 (2)工学系研究科 (3)医科学研究所 (4)横浜市立大学生命医科学研究科
- P049 Structural analysis of channelrhodopsin HulaCCR1
チャネルロドプシン HulaCCR1 の構造解析
○尾幡 華奈 (1), 村越 峻也 (1), 松崎 悠真 (1), 田中 達基 (1), 濡木 理 (1)
(1)理学系研究科 生物科学専攻
- P050 肺線維症治療に向けた LPA1 抗体のアロステリック阻害機構の解明
(W022) ○金田 翔太 (1), 候 豊爵 (2), 赤坂 浩明 (1), 可野 邦行 (2), 志甫谷 渉 (3), 青木 淳賢 (2), 濡木 理 (1)
(1)理学系研究科 生物科学専攻 (2)薬学系研究科 衛生化学教室 (3)慶應義塾大学 医学部坂口光洋記念講座
- P051 Cryo-EM analysis of the chromatin remodeling mechanism for homologous recombination
相同組換えを進行するクロマチンリモデリング機構のクライオ電子顕微鏡構造解析
○塩井 琢郎 (1) (2), 畠澤 卓 (1), 小林 由紀 (1), 小笠原 光雄 (1), 滝沢 由政 (1), 胡桃坂 仁志 (1) (2)
(1)定量生命科学研究科 クロマチン構造機能研究分野 (2)理学系研究科 生物科学専攻

- P052 Structural basis for bridge RNA-guided DNA recombination by ISSpn10
 ○辻本 栄介 (1), 長畑 直人 (1), 塩尻 南美 (1), 平泉 将浩 (1), 山下 恵太郎 (1) (2),
 西増 弘志 (1) (2)
 (1)工学系研究科 化学生命工学専攻 (2)先端科学技術研究センター 構造生命科学分野
- P053 アコヤガイの EF-hand タンパク質 Pf-SCP のカルシウム脱離を通じたカルシウム輸送に関する研究
 ○浪川 勇人 (1), 鈴木 道生 (1)
 (1)農学生命科学研究科 応用生命化学専攻
- P054 Cryo-EM analysis of highly active site-specific DNA recombinase LSR
 高活性な配列特異的 DNA 組換え酵素 LSR のクライオ電子顕微鏡解析
 ○児山 佳菜 (1)
 (1)工学系研究科 化学生命工学専攻
- P055 Functional analysis of the type III CBASS antiphage defense mechanism
 (W006) 抗ファージ防御機構Ⅲ型 CBASS の活性化メカニズムの解明
 ○中町 天音 (1)
 (1)工学系研究科 化学生命工学科専攻 西増研究室
- P056 Structural insights into programmable gene insertion by the Cas9-R2 complex
 ○小松 大祐 (1), 平泉 将浩 (1), 山下 恵太郎 (1) (2), 西増 弘志 (1) (2)
 (1)工学系研究科 化学生命工学専攻 (2)先端科学技術研究センター 構造生命科学分野
- P057 Cryo-EM structure of the SecM arrested ribosome and YheS complex
 SecM でアレストしたリボソームと YheS の複合体構造解析
 ○依宋 海志 (1)
 (1)理学系研究科 生物科学専攻
- P058 アコヤガイ靱帯中のメチオニンリッチタンパク質 LMP のナノ粒子を用いた溶液 NMR による構造解析
 ○目黒 温紀 (1), 二川 慶 (1), 片山 秀和 (2), 鈴木 道生 (1)
 (1)農学生命科学研究科 (2)帝京大学リベラルアーツ
- P059 Structural analysis of the ABC transporter that transports various substrates

多様な基質を輸送する ABC 輸送体の構造解析

○饗場 真一郎 (1), 岡本 紘幸 (2), 富田 篤弘 (1), 草木迫 司 (1), 濡木 理 (1)

(1)理学系研究科 生物科学専攻 (2)カルフォルニア大学サンフランシスコ校

P060 醸造に用いられる糸状菌“麹菌”における巨大転移因子の発見と種内分布の多様性

○浜中 祐弥 (1), 片山 琢也 (2), 山口 勝司 (3), 重信 秀治 (3), 丸山 潤一 (1)

(1)農学生命科学研究科 応用生命工学専攻 (2)国立健康危機管理研究機構 (3)基礎生物学研究所

P061 ゲノムワイド関連解析と RNA-seq データの統合による牛伝染性リンパ腫発症に関与する遺伝要因の探索 (W007)

○綿貫 園子 (1), 松浦 遼介 (1), Lo Chieh-Wen (1), 斎藤 督 (1), 佐々木 慎二 (2), 宮崎 義之 (3), 齋藤 恵津子 (4), 福田 智一 (5), 松本 安喜 (6) (1), 間 陽子 (1)

(1)農学生命科学研究科 農学国際専攻 地球規模感染症制御学講座 (2)琉球大学 農学部 亜熱帯農林環境科学科 (3)家畜改良事業団 (4)兵庫県食肉衛生検査センター (5)岩手大学 農学部 生命科学科 (6)農学生命科学研究科 農学国際専攻 国際動物資源科学研究室

P062 Effect of the polymorphism of bovine major histocompatibility complex (BoLA)-DRB3 on progeny that are derived from semen with resistance and susceptibility to bovine leukemia virus proviral load

○Bao Aronggaowa (1), Watanuki Sonoko (1), Matsuura Ryosuke (1), Matsumoto Yasunobu (1) (2), Shimizu Hiroyuki (3), Niwano Ayuha (3), Kawata Ryusaku (3), Aida Yoko (1)

(1)農学生命科学研究科 農学国際専攻地球規模感染症制御学講座 (2)農学生命科学研究科 農学国際専攻国際動物資源科学研究室 (3)川田獣医科医院

P063 Light-controlled endonuclease for meiotic recombination

(W008) 人工的な減数分裂組換えを誘導する光活性型制限酵素の開発

○米 秀之 (1), 川島 友莉 (2), 平井 隼人 (3), 河野 宏光 (1), 太田 邦史 (1) (4)

(1)総合文化研究科 広域科学専攻生命環境科学系 (2)広島大学 原爆放射線医科学研究所 (3)東京都医学総合研究所 (4)生物普遍性研究機構

P064 A Regulatory Role of Ribosomal Protein S31 N-terminal Domain in Translation Error Control in Yeast

○GAO QINGXUAN (1), 大塚 衆志 (1), 遠藤 慧 (1), 伊藤 耕一 (1)

(1)新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻

- P065 ゲノム変化が引き起こすトランスポゾン springer 挿入による新規アイソフォーム産生機構
○盛藤 舞 (1), 森田 亨 (2), 竹内 力 (3), 岩崎 由香 (3), 塩見 美喜子 (1)
(1)理学系研究科 生物科学専攻 (2)横浜市立大学医学部医学科 (3)理化学研究所 生命医科学研究センター 非コードゲノム機能研究チーム
- P066 Transcriptomic analysis of diapause regulation in the jellyfish *Cladonema pacificum*
○宇井 淳一郎 (1), 鈴木 太一 (2), 倉永 英里奈 (2), 三浦 正幸 (3), 中嶋 悠一郎 (4)
(1)薬学系研究科 遺伝学教室 (2)東北大学大学院 生命科学研究科 (3)基礎生物学的研究所 (4)薬学系研究科
- P067 サブテロメア特異的凝縮クロマチン Knob 構造の制御機構の解明
○岩崎 倫子 (1), 加納 純子 (1) (2)
(1)総合文化研究科 広域科学専攻 生命環境科学系 (2)理学系研究科 生物科学専攻
- P068 A Cellular-Level Video System for Tracking RNA Expression Dynamics
RNA 発現情報を経時的に記録する細胞内ビデオカメラ
○福山 月 (1) (2), 松山 響希 (1) (2), 山崎 有智 (1) (3), 水上 徳啓 (2)
(1)医科学研究所 分子遺伝医学分野岡田研究室研究実習生 (2)教養学部理科一類二年 (3)教養学部理科二類二年
- P069 Development of culture methods for human iPS-derived renal stromal progenitor cells and their potential application in renal MPS
ヒト iPS 由来腎間質前駆細胞の培養法の開発および腎 MPS への応用の可能性
○小林 拓真 (1), Chang Hsiao-Min (2), Peter Hauser (2), 木村 啓志 (3), Yanagawa Norimoto (2), 酒井 康行 (1), 西川 昌輝 (1)
(1)工学系研究科 化学システム工学専攻 (2)David Geffen School of Medicine, University of California at Los Angeles (3)東海大学 マイクロ・ナノ研究開発センター
- P070 Protein Splicing for Cell Type-Specific mRNA Therapeutics
○阿部 一樹 (1) (2) (3), 大野 博久 (2), 齊藤 博英 (1) (2)
(1)定量生命科学研究科 (2)京都大学 iPS 細胞研究所 (3)京都大学大学院 医学研究科

- P071 Functional analysis of ac4C modification in eukaryotic ribosomal RNA
真核生物リボソーム RNA における ac4C 修飾の機能解析
○Bayarpurev Nomin (1)
(1)工学系研究科 化学生命工学専攻
- P072 A novel strategy to improve in vivo behavior of DNA aptamers based on the modification with immune-evading polymers
○Cho Seojung (1)
(1)工学系研究科 化学生命工学専攻
- P073 Translational regulation mediated by ligand-induced tRNA activation
リガンド依存的な tRNA の活性化に基づく新規翻訳制御システムの開発
○中崎 蓮 (1)
(1)工学系研究科 化学生命工学専攻 鈴木研究室
- P074 Exploration of raw milk fractions associated with lipid accumulation in cultured adipocytes
(W023) for cultured fat development
○櫻山 裕之 (1) (2), 澤山 淳 (1) (3), 竹内 昌治 (1) (4) (5)
(1)生産技術研究所 竹内昌治研究室 (2)総合文化研究科 広域科学専攻 (3)情報理工学系研究科 竹内・ニエ研究室 (4)総合文化研究科 (5)情報理工学系研究科
- P075 培養筋アクチュエータの筋肥大誘導手法の開発
(W009) ○野田 笙太 (1) (2), 竹内 昌治 (1) (2)
(1)情報理工学系研究科 知能機械情報学専攻 (2)生産技術研究所
- P076 Research on the evaluation of non-spherical particles using Nanoparticle Tracking Analysis (NTA)
NTA 法による非球形粒子の評価に関する研究
○樋田 健斗 (1), 溝井 千春 (1), 瀬尾 尚宏 (1), 一木 隆範 (1) (2) (3)
(1)工学系研究科 マテリアル工学専攻 (2)工学系研究科 バイオエンジニアリング専攻 (3)ナノ医療イノベーションセンター(iCONM)
- P077 Cell State Analysis of Immune Cells in the Tumor Microenvironment with Deep Semi-NMF
○李 佳欣 (1), 角田 達彦 (2) (1), Artem Lysenko (2)
(1)新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻 (2)理学系研究科 生物科学専攻

- P078 RNA Secondary Structure Prediction by Conducting Multi-Class Classifications
○Yang Jiyuan (1) (2)
(1)医科学研究所 Laboratory of Functional Analysis in silico (Nakai Lab) (2)情報理工学系
研究科 Department of Computer Science
- P079 転移学習を活用したシングルセル解析による肺高血圧関連遺伝子の探索
○川上 俊成 (1), 細川 颯介 (2), 伊藤 正道 (1), 小寺 聡 (1), 武田 憲彦 (1)
(1)医学系研究科(附属病院) 循環器内科 (2)工学系研究科 電子情報工学科
- P080 適切な正規化関数を用いた量子古典ハイブリッド機械学習による抗がん剤奏効予測
○伊藤 高文 (1), Lysenko Artem (2), 角田 達彦 (2) (1)
(1)新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻 (2)理学系研究科 生物科学専攻
- P081 Augmented Transcript-Level Quantification Enhances scRNA-seq Downstream Analysis
○Zhang Yufei (1), 角田 達彦 (2) (1), Lysenko Artem (2)
(1)新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻 (2)理学系研究科 生物科学専攻
- P082 Integrating Flexibility and Dynamics into the Design of Antibodies and CDR3-Derived Cyclic Peptides
柔軟性と動的特性を取り入れた抗体および抗体 CDR3 由来環状ペプチドの設計
○安田 佳生 (1), 長門石 暁 (2), 黒田 大祐 (3), 松長 遼 (4) (1), 津本 浩平 (1) (2) (4) (5)
(1)工学系研究科 化学生命工学専攻 (2)工学系研究科 医療福祉工学開発評価研究センター (3)日本大学文理学部生命科学科 (4)工学系研究科 バイオエンジニアリング専攻
(5)医科学研究所 疾患プロテオミクスラボラトリー
- P083 Construction of Intercellular Causal Networks in Immune Responses
免疫応答における細胞間因果ネットワークの構築
○東 一織 (1), 水野 忠快 (1), 楠原 洋之 (1)
(1)薬学系研究科 分子薬物動態学教室
- P084 Utilizing Hierarchical Structures: A Deep Learning Framework for Precise Immune Cell Annotation in Single-Cell Transcriptomics
階層構造の活用: 単細胞トランスクリプトミクスにおける免疫細胞の精密注釈のための深層

学習フレームワーク

○JIA SHANGRU (1), 角田 達彦 (2), Alysenko Artem (2)

(1)新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻 角田研究室 (2)理学系研究科 角田研究室

- P085 The integration of pathology slides and multi-omics data to improve the cancer prognosis prediction and explanation

病理画像の多層解析とオミクスデータの統合による癌予後予測と解釈性向上の研究

○MA Yifei (1)

(1)理学系研究科 生物科学専攻

- P086 Virtual staining of fresh tissues with generative AI models

生成 AI に基づく新鮮組織の仮想染色

○周 盛霖 (1), 角田 達彦 (2) (1), Lysenko Artem (2)

(1)新領域創成科学研究科 (2)理学系研究科

- P087 High-Resolution Integrative Spatial Transcriptomics Maps the Cellular Labyrinth of Bone

(W010) 空間トランスクリプトームで魅せる骨のラビリンス

○岡田 寛之 (1), 寺島 明日香 (2), 金澤 三四朗 (3), 小俣 康德 (4), 金井 昭教 (5), 鈴木 絢子 (6), 関 真秀 (7), 斎藤 琢 (8), 鈴木 穰 (5), 鄭 雄一 (1), 田中 栄 (8), 北條 宏徳 (1)

(1)医学系研究科(附属病院) 疾患生命工学センター 臨床医工学 (2)医学系研究科(附属病院) 医学部附属病院 骨軟骨再生医療講座 (3)医学系研究科(附属病院) 口腔外科 (4)医学系研究科(附属病院) 整形外科、医学部附属病院 骨軟骨再生医療講座 (5)新領域創成科学研究科 生命システム観測分野 (6)新領域創成科学研究科 メディカルオミクス解析分野 (7)新領域創成科学研究科 メディカル情報データサイエンス分野 (8)医学系研究科(附属病院) 整形外科

- P088 グリシル tRNA 合成酵素の DNA 損傷応答における役割の検討

○角田 幸子 (1), 細谷 紀子 (1)

(1)医学系研究科(附属病院) 疾患生命工学センター 放射線分子医学部門

- P089 Elucidation of the molecular basis in gastrointestinal cancer using advanced mouse models

先進的マウスモデルを用いた消化器癌における分子基盤の解明

○杉野 政仁 (1), 山田 泰広 (1)

(1)医学系研究科(付属病院) 病因・病理学専攻 分子病理学分野

P090 顆粒膜細胞腫において Hippo 経路が FOXL2 発現にもたらす影響について

○市川 彩夏 (1), 杉浦 幸二 (1)

(1)農学生命科学研究科 応用動物科学専攻 応用遺伝学研究室

P091 Establishment of a novel Shark Immunization and Characterization of IgNAR antibody

(W011) 新規サメ免疫の確立と IgNAR 抗体の特性評価

○新田 有紀 (1), 高木 亙 (2), 兵藤 晋 (2), 安永 正浩 (1)

(1)新領域創成科学研究科 先端生命科学専攻 がん先端生命科学分野 (2)大気海洋研究所 海洋生命科学部門 生理学グループ

P092 Immunological Characterization towards Immunotherapy Response of Highly Immune-Infiltrated Soft Tissue Sarcoma

○朱 心毅 (1)

(1)理学系研究科 生物科学専攻 角田研究室

P093 Discovery of osteosarcoma targets using a reprogramming-guided cancer screening platform

細胞運命に着目した薬剤スクリーニングによる骨肉腫治療戦略の開発

○Wang Yihan (1), Saito Masato (1), Yamada Yasuhiro (1)

(1)医学系研究科(付属病院) 病因病理学

P094 Immune evasion strategies in AFP-producing gastric carcinoma: characterized by HLA-G expression and HLA class I deficiency

HLA-G 発現および HLA クラス I 欠損を特徴とする AFP 産生胃癌における免疫回避機構

○山澤 翔 (1), 外園(深澤) 京 (1), 高瀬 晶子 (1), 近藤 篤史 (1), 松原 丈二 (1), 牛久 (篠崎) 綾 (1) (2), 瀬戸 泰之 (3), 牛久 哲男 (1)

(1)医学系研究科(付属病院) 東京大学大学院医学系研究科 人体病理学・病理診断学分野 (2)医学系研究科(付属病院) 東京大学大学院医学系研究科 統合ゲノム学分野 (3)医学系研究科(付属病院) 東京大学大学院医学系研究科 消化管外科学分野

P095 Blimp1/Bach2 バランスによるエフェクターTreg の c-Myc 依存的増殖制御

○道正 咲子 (1), 川越 紗 (1), 織田 舞桜里 (1), 村上 龍一 (1), 堀 昌平 (1)

(1)薬学系研究科 免疫・微生物学教室

- P096 Optimization of Conditions for CAR-T/NK Cell Manufacturing from Peripheral and Cord Blood Using Lentiviral Vectors
○中村 直和 (1), 廖 紀元 (1), 高橋 瑞穂 (1), 古寺 紘人 (1), 小張 夕景 (1), 平井 幸彦 (1), 高折 晃史 (2), 岡田 尚巳 (1)
(1)医科学研究所 分子遺伝医学分野 (2)京都大学大学院医学研究科 血液内科学
- P097 Exploring the effect of malaria infection on IgA responses in Peyer's patches
○猪倉 彼方 (1) (2), Silva Almeida Mariana (1), Coban Cevayir (1)
(1)医科学研究所 感染・免疫部門 マラリア免疫学分野 (2)医学部 医学科
- P098 Th1 型制御性 T 細胞の分化における抗原特異性の寄与
○湯浅 隼 (1), 村上 龍一 (1), 堀 昌平 (1)
(1)薬学系研究科 免疫微生物学教室
- P099 The role of Lysophosphatidylserine in the tumor microenvironment
がん微小環境におけるリゾホスファチジルセリンの意義
○西角 駿 (1), 近江 純平 (1), 上水 明治 (1), 大和田 智彦 (2), 可野 邦行 (1), 青木 淳賢 (1)
(1)薬学系研究科 衛生化学教室 (2)薬学系研究科 薬化学教室
- P100 ショウジョウバエゲノムワイド関連解析を用いた非感染性炎症の遠隔制御因子の解析
○吉田 豊 (1), 樫尾 宗志朗 (2), 三浦 正幸 (3)
(1)薬学系研究科 薬科学専攻 遺伝学教室 (2)東北大学 加齢医学研究所 生体情報解析分野 (3)基礎生物学研究所 細胞活力制御研究室
- P101 Mapping the Immune Landscape: Spatial Dynamics of TLS and Cell States in Cancer
(W012) がんにおける TLS と細胞状態の空間的相関解析
○Yan Ange (1), Tsunoda Tatsuhiko (1), Artem Lysenko (1)
(1)新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻
- P102 A Critical Factor Orchestrates T-Cell Exhaustion-Regulators in the Tumor Microenvironment
○Takaba Hiroyuki (1), Qiao Gou (1), Takayanagi Hiroshi (1)
(1)医学系研究科(付属病院)

- P103 Myeloid heterogeneity in bone metastatic microenvironment
(W013) 骨転移微小環境におけるミエロイド細胞多様性の解析
 ○橋本 恭子 (1), 岡本 一男 (2), 高柳 広 (1)
 (1)医学系研究科(附属病院) 免疫学 (2)金沢大学 がん進展制御研究所
- P104 Elucidating the Role of Intracellular Ultrasturcture in Synaptic Transmission in the Mouse
(W024) Cortical Axons
 マウス大脳皮質軸索での神経伝達における細胞内超微細構造の役割の解明
 ○柴山 光耀 (1), 丸岡 久人 (2)(3), 山内 健太 (4), 日置 寛之 (4), 岡部 繁男 (2), 平林 祐介 (1)
 (1)工学系研究科 化学生命工学専攻 (2)医学系研究科(附属病院) (3)金沢大学 新学術創成研究機構 (4)順天堂大学 大学院医学研究科
- P105 脳インスリンシグナルがタウ蓄積に及ぼす影響の検討
 ○長山 建 (1), 佐野 俊春 (1), 窪田 直人 (2), 門脇 孝 (2), 若林 朋子 (1)(3), 岩坪 威 (1)
 (1)医学系研究科(附属病院) 脳神経医学専攻 神経病理学分野 (2)医学系研究科(附属病院) 糖尿病・代謝内科 (3)明治薬科大学大学院薬学研究科病態生理学研究室
- P106 The effect of post-weaning social isolation on transcriptome and histone modification patterns on neurons
 ニューロンのトランスクリプトームとヒストン修飾に対する離乳後社会的隔離の影響
 ○由 俊鵬 (1)(2), 岸 雄介 (1)(2)
 (1)定量生命科学研究所 (2)薬学系研究科
- P107 Stop vs. Lick: Investigating Behavioral Response Paradigms in Head-Fixed Mice
 ○西本 翔裕 (1)(2), 渡邊 正峰 (3), 船水 章大 (1)(2)
 (1)総合文化研究科 広域科学専攻生命環境科学系 (2)定量生命科学研究所 神経計算研究分野 (3)工学系研究科 システム創成学専攻
- P108 Mice can discriminate electrical stimulation of hippocampus
 マウスは海馬への電気刺激を弁別できる
 ○田中 志和 (1), 松本 信圭 (1)(2), 池谷 裕二 (1)(2)
 (1)薬学系研究科 薬品作用学教室 (2)Inst. for AI and Beyond

- P109 Regulation of α -synuclein aggregation by RUNX3
 RUNX3 による α シヌクレイン凝集制御
 ○富澤 郁美 (1), 邱 詠玫 (1), 蓼沼 豊 (1), 原 範和 (2), 宮下 哲典 (2), 間野 達雄 (3)
 (4), 小野 麻衣子 (5), 樋口 真人 (5), 他田 真理 (6), 柿田 明美 (6), 戸田 達史 (3), 岩
 田 淳 (3) (7), 池内 健 (2), 堀 由起子 (1), 富田 泰輔 (1)
 (1)薬学系研究科 機能病態学教室 (2)新潟大学脳研究所生命科学リソース研究センター
 (3)医学系研究科(付属病院) 脳神経内科 (4)国立精神・神経医療研究センター神経研究
 所・疾病研究第四部 (5)国立量子科学技術研究開発機構・量子医科学研究所 (6)新潟大
 学脳研究所病理学分野 (7)東京都健康長寿医療センター・脳神経内科
- P110 IL-10 発現アデノ随伴ウイルスベクターによる実験的自己免疫性脳脊髄炎の遺伝子治療
 ○古寺 紘人 (1), 仁藤 智香子 (2), 恒川 雄二 (1), 笠原 優子 (1), 松坂 恭成 (1), 天宮
 蒼吾 (3), 澤 百合香 (2), 津留 奈津子 (2), 須田 智 (4), 岡田 尚巳 (1)
 (1)医科学研究所 遺伝子・細胞治療センター 分子遺伝医学分野 (2)日本医科大学研究部
 共同研究施設 臨床系研究室 (3)日本医科大学医学部医学科 (4)日本医科大学大学院
 医学系研究科 神経内科学分野
- P111 Autophagy suppression in neurons disrupts axonal homeostasis
 神経細胞におけるオートファジー抑制は軸索の恒常性を破綻させる
 ○北 和馬 (1), 江口 智也 (1), 水島 昇 (1)
 (1)医学系研究科(付属病院) 分子生物学分野
- P112 Spatial coding dynamics revealed by unrestrained virtual environment
 無拘束バーチャル環境を用いた空間表象ダイナミクスの解析
 ○王 庭雨 (1), 会見 昂大 (1), 北西 卓磨 (1)
 (1)総合文化研究科 広域科学専攻 生命環境研究科
- P113 Identification of FSH-RH Neurons and Their Potential Regulation by Physiological States in
 (W014) Medaka
 メダカを用いた卵黄形成に最も重要な視床下部ホルモン(FSH-RH)の同定と、その放出調節
 機構の解析
 ○上原 峻ケニー (1), 神田 真司 (1)
 (1)大気海洋研究所 海洋生命科学部門

- P114 ショウジョウバエ痛覚ニューロンにおける外因性シグナルによる樹状突起再編成の分子細胞メカニズム
○三原 圭貴 (1), 古澤 孝太郎 (1), 榎本 和生 (1) (2)
(1)理学系研究科 生物科学専攻 (2)国際高等研究所ニューロインテリジェンス国際研究機構
- P115 ショウジョウバエにおける栄養状態依存的な痛覚応答の制御
○久保 綜司 (1), 石井 健一 (1), 榎本 和生 (1) (2)
(1)理学系研究科 生物科学専攻 脳機能学研究室 (2)国際高等研究所 ニューロインテリジェンス国際研究機構
- P116 感染性発熱における血管内皮細胞のプロスタグランジン E2 トランスポーターの働き
○畑本 恵 (1), 山内 啓太郎 (1), 松脇 貴志 (1)
(1)農学生命科学研究科 獣医生理学教室
- P117 Elucidating the Role of Astroglia in Mesial Temporal Lobe Epilepsy
内側側頭葉てんかんにおけるアストログリアの役割の解明
○宮田 一馬 (1) (2), 池谷 裕二 (1), 小山 隆太 (2) (1)
(1)薬学系研究科 薬品作用学教室 (2)国立精神・神経医療研究センター 神経研究所 疾病研究第二部
- P118 Elucidating the neural mechanisms underlying fear learning deficits induced by social isolation
社会的隔離による学習障害の神経基盤の解明
○清水 梨江 (1), 森川 勝太 (2), 香取 和生 (2), 池谷 裕二 (1) (3), 竹内 春樹 (2)
(1)薬学系研究科 薬品作用学教室 (2)理学系研究科 分子神経生理学研究室
(3)Beyond AI 研究推進機構
- P119 Membrane potential recordings from in vivo lateral habenular neurons
外側手綱核(LHb)からの in vivo 膜電位記録
○鮫島 華 (1), 池谷 裕二 (2)
(1)薬学系研究科 薬科学専攻 薬品作用学教室 (2)薬学系研究科 薬品作用学教室
- P120 The regulation of intracellular temperature-mediated TDP-43 dynamics by TMEM106B, a risk factor for frontotemporal lobar degeneration

○竹内 芳樹 (1), 山根 大典 (1), 岡部 弘基 (2), 堀 由起子 (1), 富田 泰輔 (1)
(1)薬学系研究科 機能病態学教室 (2)薬学系研究科 ワンストップ創薬共用ファシリティ
センター

P121 Identification of vomeronasal receptors that respond to mice pup urine and are involved in innate social behavior

子マウス尿に応答する鋤鼻受容体の同定と本能的社会行動における機能解析

○神戸 朱琉 (1), 齊藤 航介 (1), 村田 健 (1), 東原 和成 (1)

(1)農学生命科学研究科 応用生命化学専攻

P122 神経活動依存的な嗅覚神経回路の形成機構の解明

○深美 陽大 (1), 中野 利沙子 (2), 香取 和生 (1), 森川 勝太 (1), 中嶋 藍 (2), 池谷 裕二 (2), 竹内 春樹 (1)

(1)理学系研究科 生物科学専攻分子神経生理学教室 (2)薬学系研究科 薬品作用学教室

P123 レム睡眠の制御を担う新規な神経回路の同定

○大川 晴斗 (1), 荒井 佳史 (1), 田中 拳斗 (1), 林 悠 (1)

(1)理学系研究科 生物科学専攻睡眠生理学研究室

P124 Generation and Phenotype Analysis of SETD1A and SETD1B Mutant Marmosets as Primate Models for Neuropsychiatry Disorders

○衛 澤峰 (1), 中尾 晴美 (1), 阿部 由希子 (1), 後藤 元樹 (1), 玉野 萌恵 (1), 饗場 篤 (1)

(1)医学系研究科(附属病院) 附属疾患生命工学センター 動物資源学部門

P125 Ex vivo culture of DRG neurons for studying human-like tau pathology in mice culture

○近藤 真由菜 (1), 高鳥 翔 (1), 富田 泰輔 (1)

(1)薬学系研究科 機能病態学教室

P126 Development of a Landmark-based Navigation Task to Capture Egocentric-Allocentric Coordinate Transformations

自己中心⇄他者中心座標間の変換を捉える Landmark-based navigation task の構築

○三浦 あゆな (1)

(1)総合文化研究科 広域科学専攻生命環境科学系

- P127 Synthesis of 3D Fluorescence Images via Diffusion Models and Their Application for Neuronal Cell Identification
 拡散モデルによる 3D 蛍光画像の合成と神経細胞同定への応用
 ○黄 宇翔 (1), 飯野 雄一 (1), 豊島 有 (1)
 (1)理学系研究科 生物科学専攻 豊島研究室
- P128 順行性経シナプスウイルスペクターを用いた嗅覚神経回路の可視化
 ○志原 紗希子 (1), 森川 勝太 (1), 香取 和生 (1), 池谷 裕二 (2)(3), 竹内 春樹 (1)
 (1)理学系研究科 分子神経生理学研究室 (2)薬学系研究科 薬品作用学教室
 (3)Beyond AI 研究推進機構
- P129 A mechanism of BDNF-dependent long-term gene expression changes in hippocampal neurons
 海馬ニューロンにおける BDNF 依存的な長期的遺伝子発現変動メカニズムの解析
 ○中村 優花 (1), 北西 祐貴 (2), 川口 大地 (1), 後藤 由季子 (1)(2)
 (1)薬学系研究科 (2)東京大学国際高等研究所ニューロインテリジェンス国際研究機構 (WPI-IRCN)
- P130 Enteric neuronal and glial hyperactivity in mouse model of irritable bowel syndrome
 過敏性腸症候群モデルマウスにおける腸管ニューロンおよびグリア細胞の過活動
 ○植田 賢 (1), 吉池 佑里 (1), 坪井 貴司 (1)
 (1)総合文化研究科 広域科学専攻生命環境科学系
- P131 Prolactin cell plasticity in a teleost fish medaka
 ○Royan Muhammad Rahmad (1), 神田 真司 (1)
 (1)大気海洋研究所 海洋生命科学部門
- P132 Automated Dendritic Arbor Pattern Analysis Reveals Calmodulin and Myosin VI as
 (W025) Regulators Linking Neuronal Identity to Morphology
 ○木村 南陽 (1)(2), Moore Adrian (1)
 (1)理化学研究所 脳神経科学研究センター 神経細胞多様性研究チーム (2)薬学系研究科 遺伝学研究室
- P133 プログラニューリンが持つ抗てんかん作用の検討
 ○池田 圭吾 (1), 山内 啓太郎 (1), 松脇 貴志 (1)

(1)農学生命科学研究科 獣医生理学教室

- P134 Elucidating molecular mechanism underlying nanoscale organization of neurotransmitter release machineries
○小島 佑介 (1), 坂本 寛和 (1), 廣瀬 謙造 (1)
(1)医学系研究科(付属病院) 細胞分子薬理学
- P135 Isoflurane targets the type 1 ryanodine receptor
(W015) イソフルランによる1型リアノジン受容体の活性化機構と全身麻酔導入への関与
○金谷 啓之 (1), 桑島 謙 (1), 大出 晃士 (1) (2), 上田 泰己 (1) (2) (3)
(1)医学系研究科(付属病院) 機能生物学専攻 システムズ薬理学教室 (2)理化学研究所 生命機能科学研究センター 合成生物学研究チーム (3)久留米大学 分子生命科学研究 所
- P136 代謝機能障害関連脂肪背肝炎 (MASH) に続発する骨異栄養症の発症機序の解明
(W026) ○岡本 雄揮 (1), 水流 功春 (2), 三原 大輝 (1), 堀 正敏 (1)
(1)農学生命科学研究科 獣医薬理学教室 (2)プライムテック株式会社 研究支援部
- P137 18-hydroxy-5Z,8Z,11Z,14Z,16E-eicosapentaenoic acid が血管透過性に与える影響の解明
○鈴木 明由美 (1), 井上 琴葉 (1), 坂本 直観 (1), 小林 幸司 (2), 村田 幸久 (1) (2) (3)
(1)農学生命科学研究科 放射線動物科学研究室 (2)農学生命科学研究科 食と動物のシ ステム科学研究室 (3)農学生命科学研究科 獣医薬理学研究室
- P138 Characterization of intestinal transporters in human ileal spheroid-derived differentiated cells for the prediction of intestinal drug absorption
○生井 真菜 (1), 橋本 芳樹 (1), 道場 一祥 (1), 下村 治 (2), 宮崎 貴寛 (2), 橋本 真 治 (2), 大原 佑介 (2), 榎本 剛史 (2), 小田 竜也 (2), 前田 和哉 (3), 楠原 洋之 (1)
(1)薬学系研究科 分子薬物動態学教室 (2)筑波大学医学医療系消化器外科 (3)北里大 学薬学部 薬剤学教室
- P139 Venetoclax and Proteasome Inhibitors Synergistically Induces Apoptosis in AML Cells
ベネトクラックスとプロテアソーム阻害剤の併用は AML 細胞において協調的にアポトーシス を誘導する
○李 成蹊 (1), 北村 俊雄 (2), 合山 進 (3), 榎本 豊 (2)

(1)医学系研究科(付属病院) 内科学専攻 (2)薬学系研究科 分子腫瘍薬学講座 (3)新
領域創成科学研究科 先進分子腫瘍学分野

P140 Comparison of Polysome Profiling and FACS-Based Methods for Measuring Translational Efficiency of Circular RNAs

○杜 昊哲 (1)(2), 光富 修平 (1)(3), 宮尾 宗太郎 (1), 秋光 信佳 (1)

(1)アイソトープ総合センター (2)薬学系研究科 (3)国立がん研究センター研究所

P141 非構造的細胞外マトリクスタンパク質 SPARC による筋分化制御機構の解明

○鷹尾 中 (1), 木川 智尋 (1), 豊田 恵子 (1), 中村 克行 (2), 池田 優成 (1), 松脇 貴志 (1), 山内 啓太郎 (1)

(1)農学生命科学研究科 獣医生理学教室 (2)岐阜大学工学部 化学・生命工学科

P142 老化間葉系前駆細胞が産生する筋芽細胞融合阻害因子の探索

○穴井 裕二 (1), 小南 友里 (2), 松脇 貴志 (1), 山内 啓太郎 (1)

(1)農学生命科学研究科 獣医生理学教室 (2)農学生命科学研究科 水産化学研究室

P143 sPLA2-XIIA は細胞外小胞の修飾を介して炎症性 Th17 細胞の誘導を促進する

○望月 茅可 (1), 村上 誠 (1), 武富 芳隆 (1)

(1)医学系研究科(付属病院) 疾患生命工学センター 健康環境医工学

P144 Characterization of Growth, Muscle Strength, and Cardiac Function in Female Becker Muscular Dystrophy Carrier Rats

○Gapasin Roxanne Posilero (1), Yamanouchi Keitaro (1), Kimura Koichi (2), Matsuwaki Takashi (1), Larrick Julian (1)

(1)農学生命科学研究科 獣医生理学教室 (2)医科学研究所 附属病院 循環器内科

P145 胆道閉鎖症の胆嚢上皮細胞に対する空間トランスクリプトームを中心とした遺伝子発現解析

○追木 宏宣 (1)(2), 高見 尚平 (2), 金井 昭教 (3), 鈴木 穰 (3), 柳田 絢加 (1), 平松 竜司 (1), 藤代 準 (2), 金井 克晃 (1)

(1)農学生命科学研究科 獣医学専攻 獣医解剖学 (2)医学系研究科(付属病院) 生殖・発達・加齢医学専攻 小児外科学 (3)新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻

P146 Development of a vaccine for leishmaniasis using carbon nanosphere (CNS) as an antigen carrier

カーボンナノ粒子を抗原キャリアーとして利用したリーシュマニア症ワクチンの開発

○上田 和佳 (1), 斎藤 幸恵 (2), 松本 安喜 (3) (4)

(1)農学生命科学研究科 農学国際専攻 国際動物資源科学研究室 (2)農学生命科学研究科 木材物理学研究室 (3)農学生命科学研究科 国際動物資源科学研究室 (4)農学生命科学研究科 地球規模感染症制御学講座

P147 Autonomous Robotic Cranial Window Drilling in Mice Guided by 3D Vision

○林 暁鋒 (1), 原田 香奈子 (1)

(1)医学系研究科(付属病院) 疾患生命工学センター 医療材料・機器工学部門

P148 Analysis of Vascular Invading Cancer Cell Clusters by Tumor-microvessel-on-a-chip

(W027) Tumor-microvessel on-a-chip による がん細胞クラスターの血管侵入現象の解析

○近藤 誠 (1) (2), 池田 行徳 (1) (2), 松永 行子 (1) (2)

(1)生産技術研究所 (2)工学系研究科 バイオエンジニアリング専攻

P149 Application of Shape Diameter Function for Three-Dimensional Morphological Feature Characterization and Segmentation in In vitro Angiogenesis Model

○Zeng Hedele (1) (2), 齊藤 丈永 (1) (3), 近藤 誠 (1) (2), 松永 行子 (1) (2)

(1)生産技術研究所 機械・生体系部門 (2)工学系研究科 バイオエンジニアリング専攻
(3)教養学部理科二類 1 年

P150 Large-scale generation of uniform-sized miniature adipocyte spheroids in hydrogel capsules

(W028) ○前川 瑠里 (1) (2), 服部 一輝 (1), 桐浴 裕巳 (1), 岩本 侑一郎 (1), 河崎 史子 (3)
(4), 米代 武司 (5) (6), 酒井 寿郎 (1) (6), 太田 禎生 (1)

(1)先端科学技術研究センター (2)工学系研究科 先端学際工学専攻 (3)理化学研究所 先端知能プロジェクトセンター (4)定量生命科学研究科 (5)先端科学技術研究センター
(6)東北大学大学院医学系研究科

P151 Machine-learning Assisted Thin-film-transistor Microelectrode Arrays (TFT-MEA) for

(W016) Multimodal Characterization of Cardiomyocytes

心筋細胞のマルチモーダル評価のための機械学習支援薄膜トランジスタ微小電極アレイ (TFT-MEA)

○HU Xingzhuo (1)

(1)工学系研究科 電子電気専攻

- P152 PROTEIN-PROTEIN INTERACTION ANALYSIS OF CRUSTACEAN MOLT-INHIBITING HORMONE AND ITS PUTATIVE RECEPTORS
 ○JI YUNQING (1), Tsutsumi Kenta (1), Itoh Hideaki (1), Okamoto Ken (1), Okuda Suguru (1), Nagata Koji (1) (2) (3)
 (1)農学生命科学研究科 応用生命化学専攻 (2)農学生命科学研究科 アグリバイオインフォマティクス教育研究ユニット (3)農学生命科学研究科 食の安全研究センター
- P153 Analysis of Immunostimulatory Effects of Root Extracts from *Glycyrrhiza glabra* and *Platycodon grandiflorus*
 ○Lee See Man (1), Kobayashi Yukiko (2), Kawate Nanako (1), Itoh Hideaki (1), Okuda Suguru (1), Okamoto Ken (1), Kawakami Hiroshi (1), Tsutsumi Kenta (1), Yoneyama Taku (2), Yang Jinwei (2), Tatsuzaki Jin (2), Nagata Koji (1)
 (1)農学生命科学研究科 応用生命化学 (2)常磐植物化学研究所
- P154 Salinity tolerance of liver fluke and its intermediate host snails in Vietnam
 ○DANG THI LOAN (1) (2), Nguyen Thanh Lam (3), Nguyen Thi Y Nhi (3), Sanjoba Chizu (4), Aida Yoko (2), Matsumoto Yasunobu (1) (2)
 (1)農学生命科学研究科 Laboratory of Global Animal Resource Science (2)農学生命科学研究科 Laboratory of Global Infectious Diseases Control Science (3)Faculty of Veterinary Medicine, College of Agriculture, Can Tho University. (4)農学生命科学研究科 Laboratory of Molecular Immunology
- P155 酵素機構を模倣した O_2 還元的活性化による飽和炭化水素の選択酸化
 ○田中 暖乃 (1), 小林 広和 (2)
 (1)教養学部前期課程理科一類 (2)総合文化研究科 先進科学研究機構
- P156 生体吸収性材料で構成された一次電池の長期駆動化に向けた基礎的研究
 ○加茂 滉基 (1), 竹原 宏明 (1) (2), 一木 隆範 (1) (2)
 (1)工学系研究科 マテリアル工学専攻 (2)ナノ医療イノベーションセンター(iCONM)
- P157 マイクロニードル先端のセンサ機能化に関する研究
 ○日高 宏野 (1)
 (1)工学系研究科 マテリアル工学専攻 一木・竹原研究室
- P158 Total Synthesis of Euphorbialoid A

ユーフォルビアロイド A の全合成

○田口 淳一 (1), 深谷 慎太郎 (1), 藤野 遥 (1), 井上 将行 (1)

(1)薬学系研究科

P159 Synthetic Study of Trigocherrin A

トリゴチェリン A の全合成研究

○高岡 恭兵 (1), 松原 暖 (1), 長友 優典 (1), 萩原 浩一 (1), 井上 将行 (1)

(1)薬学系研究科

P160 Structure-function analysis of a novel non-heme iron oxygenase TqaM

新規非ヘム鉄オキシゲナーゼ TqaM の構造機能解析

○王 匯濱 (1), 森 貴裕 (1), 阿部 郁朗 (1)

(1)薬学系研究科

P161 Assembly of the cytidyl cyclopentene core of K563

K563 のシチジルシクロペンテンコアの組み立て

○YU ZHONGTIAN (1), Zhang Wenhe (1), Ushimaru Richiro (1), Abe Ikuro (1)

(1)薬学系研究科 Lab of Natural Product Chemistry

P162 Functional analysis of α -ketoglutarate-dependent L-methionine oxygenase

(W029) メチオニンの酸化を触媒する α -ケトグルタル酸依存性酸化酵素の機能解析

○周 律 (1), 水谷 拓 (1), 淡川 孝義 (2), 阿部 郁朗 (1)

(1)薬学系研究科 天然物化学教室 (2)理研 CSRS

P163 Mathematical modeling of adoptive cell therapy strategies considering MDSC-mediated immunosuppression

MDSC による免疫抑制機構を考慮した養子免疫療法の数理モデルによる治療戦略解析

○河西 碩紀 (1), 長岡 孝治 (2), Lysenko Artem (3), 垣見 和宏 (2), 角田 達彦 (1) (3)

(1)新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻 (2)近畿大学医学部 (3)理学系研究科 生物科学専攻

P164 Quantitative elucidation of Akt isoform-specific temporal dynamics by a novel approach of optogenetics-based mathematical modelling

光制御と数理モデリングに基づいた新規分析手法による Akt アイソフォーム特異的な時間特性の定量的解明

○関根 由佳 (1), 河村 玄気 (1), 日下 暁人 (2), 小澤 岳昌 (1)

(1)理学系研究科 化学専攻 (2)理学系研究科 物理学専攻

- P165 Disordered vs. Structured Phosphorylation Modelings of Signal Transduction: AlphaFold and Signal Trade-offs

シグナル伝達における Disorder と Structured なリン酸化: AlphaFold とトレードオフの考察

○高柳 龍 (1)

(1)理学系研究科 生物科学専攻 システム生物学研究室(黒田真也)

- P166 L-Fucose Derived from Brown Algae Regulates Macrophage Inflammatory Responses

(W030) 褐藻由来単糖 L-フコースによるマクロファージの炎症応答制御

○中村 友哉 (1)

(1)農学生命科学研究科 水圏生物科学専攻

- P167 Elucidation of the mechanism of Polycomb-dependent enhancer establishment during heart development

心臓発生におけるポリコム依存的エンハンサーの形成機構の解明

○市川 紗希 (1), 北城 一憲 (1), 梶下 紘貴 (1), 後藤 由季子 (1) (2)

(1)薬学系研究科 (2)WPI-IRC

- P168 H2A variants contribute to chromosomal position-associated establishment of transposon-specific silent modification in Arabidopsis

H2A バリエントは染色体上の位置に応じてシロイヌナズナのトランスポゾン抑制修飾の確立に寄与する

○小田 頌子 (1) (2), 富永 さやか (2), 竹内 峻平 (1), 角谷 徹仁 (1), 藤 泰子 (2) (1)

(1)理学系研究科 生物科学専攻 (2)東京科学大学 生命理工学院

- P169 Transcriptome-wide exploration of RNAs with 2' -phosphorylation

RNA リン酸化修飾の網羅的探索と新機能の探求

○菅野 拓実 (1)

(1)工学系研究科 化学生命工学専攻

- P170 PDZD8 induces Mitochondria-ER contact sites via IDR-dependent liquid-liquid phase separation

小胞体局在タンパク質 PDZD8 の天然変性領域による小胞体-ミトコンドリア接触場形成機構

○長尾 崇弘 (1), Hoffmann Christian (2), 角山 貴昭 (3), 楠見 明弘 (3), Milovanovic Dragomir (2), 平林 祐介 (1)

(1)工学系研究科 化学生命工学専攻 神経細胞生物学研究室 (2)German Center for Neurodegenerative Diseases (DZNE) (3)OIST 膜協同性ユニット

P171 様々なヒト細胞に適用可能な中心体単離方法の開発

○宮沢 桃子 (1), 山本 昌平 (1), 北川 大樹 (1)

(1)薬学系研究科 生理化学教室

P172 物性変化を介した中心体構造体の解体・構築機構の解明

○馬淵 陽 (1), 畠 星治 (1), 安西 諒祐 (1), 北川 大樹 (1)

(1)薬学系研究科 生理化学教室

P173 New method for detecting lysosomal membrane rupture

リソソーム膜損傷検出系の確立

○Billton Cantona Jing Tao (1)

(1)医学系研究科(付属病院) 分子細胞生物学専攻 水島研究室

P174 Identification of factors controlling the construction of centriole triplet microtubule structure

中心小体三連微小管構造の構築制御因子の同定

○安藤 サマディ有矢 (1), 竹田 穰 (2), 知念 拓実 (1), 畠 星治 (1), 北川 大樹 (1)

(1)薬学系研究科 東京大学薬学系研究科生理化学教室 (2)国立研究開発法人理化学研究所生命機能科学研究センター配偶子形成研究チーム

P175 ヒト小腸オルガノイドを用いた TICE 評価系の構築

○小浦 友理奈 (1), 高橋 裕 (1), 井上 優 (1), 佐藤 隆一郎 (2), 山内 祥生 (1)

(1)農学生命科学研究科 応用生命化学専攻食品生化学研究室 (2)農学生命科学研究科 応用生命化学専攻栄養・生命科学社会連携講座

P176 Hormone-Triggered Formation of Large Extracellular Vesicles: Stimulation by Gonadotropin-Releasing Hormone (GnRH) in Gonadotrophs

性腺刺激ホルモン放出ホルモン(GnRH)による大型細胞外小胞(L-EV)放出促進作用

○汾陽 光盛 (1), Fungbun Numfa (2), 杉山 真言 (3), 寺島 涼太 (4), 久留主 志朗 (4), 松脇 貴志 (1), 山内 啓太郎 (1)

(1)農学生命科学研究科 獣医生理学教室 (2)Khon Kaen University (3)北里大学獣医学部 (4)農学生命科学研究科 北里大学獣医学部

P177 小頭症原因遺伝子 TRAIP の機能低下が引き起こす中心体数異常

○真田 晃良 (1), 松橋 恭平 (1), 畠 星治 (1), 北川 大樹 (1)

(1)薬学系研究科 生理化学教室

P178 リゾホスファチジルコリンの分布様式による生理活性の相違

(W031) ○FAN CHENYU (1), 横山 隣 (1), 森田 賢史 (1), 中司 成 (1), 吉田 輝彦 (1), 蔵野 信 (1)

(1)医学系研究科(付属病院)

P179 Elucidating the molecular underpinning of the "Transcription Hub Model" in living *Drosophila* embryos

転写ハブモデル」の普遍性と分子作用機序の解明

○中西 登志紀 (1), 深谷 雄志 (1) (2)

(1)定量生命科学研究科 遺伝子発現ダイナミクス研究分野 (2)総合文化研究科 広域科学専攻生命環境科学系

P180 Intracellular Temperature Regulates TDP-43 Condensation

細胞内温度勾配による TDP-43 凝縮体形成の制御

○山根 大典 (1), 寶田 雅治 (1), 岡部 弘基 (1), 須藤 優喜 (1), 船津 高志 (1), 堀 由起子 (1), 富田 泰輔 (1)

(1)薬学系研究科

P181 演題取り下げ

P182 Nucleo-cytoplasmic shuttling of Vasa accumulates transposon transcripts into Vasa bodies

○福田 瑞希 (1), 山崎 啓也 (1), 塩見 美喜子 (1)

(1)理学系研究科 生物科学専攻

P183 Mitochondrial morphology of mitochondrial fission mutants in *Arabidopsis thaliana*

○橋本 将 (1), 伊藤 雄吾 (1), 中里 一星 (1), 有村 慎一 (1)

(1)農学生命科学研究科 生産・環境生物学専攻

- P184 Spatiotemporal observation of mouse erythroblasts enucleation using single-cell tracking techniques
 単一生細胞観察技術を用いたマウス赤芽球の脱核機構の解析
 ○川合 賢太郎 (1), 宮沢 桃子 (1), 白水 開 (2), 三原田 賢一 (2), 山本 昌平 (1), 北川 大樹 (1)
 (1)薬学系研究科 生理化学教室 (2)熊大 IRCMS
- P185 リプログラミングによる臍島細胞の増幅
 ○櫻井 瑛章 (1), 鶴町 真也 (1), 豊田 太郎 (2), 山田 泰広 (1)
 (1)医学系研究科(附属病院) 病因・病理学専攻 分子病理学分野 (2)京都大学 iPS 細胞 研究所 未来生命科学開拓部門
- P186 Establishment of In Vitro Pre-mRNA Splicing Assay System Using Digoxigenin-Labeled Substrates
 ○古川 凌大 (1), 正木 聡 (1), 田中 智 (1), 片岡 直行 (1)
 (1)農学生命科学研究科 応用動物科学専攻
- P187 MDS-associated mutations of ZRSR2 reduce the interaction with SF3B complex which results in aberrant splicing of minor introns.
 ○千葉 友希 (1), 松本 英里 (1), 正木 聡 (1), 田中 智 (1), 尾林 栄治 (2), 片岡 直行 (1)
 (1)農学生命科学研究科 応用動物科学専攻 細胞生化学研究室 (2)島根大学 医学部 医学科
- P188 Elucidation of the Role of Sp7 Phase Separation and Super Enhancers in Osteogenesis
 (W032) ○Christiany Priscillia (1), Hojo Hironori (1), Chung Ung-Il (1), Okada Hiroyuki (1), Fujita Shinse (1)
 (1)医学系研究科(附属病院) 疾患生命工学センター
- P189 細胞分裂期モーター分子 Kid/KIF22 欠損マウス卵における 多核化機構の解析
 ○鈴木 翔 (1)(2), 梶谷 碧 (1), 近藤 興 (1), 大杉 美穂 (1)(2)
 (1)理学系研究科 生物科学専攻 (2)総合文化研究科 広域科学専攻
- P190 A new mechanism of alternative splicing regulation by a far downstream exonic element in

rat Scribble pre-mRNA

○岡村 遼 (1), 正木 聡 (2), 田中 智 (3), 片岡 直行 (4)

(1)農学生命科学研究科 応用動物科学専攻 細胞生化学研究室 (2)農学生命科学研究科 応用動物科学専攻 細胞生化学研究室 助教 (3)農学生命科学研究科 応用動物科学専攻 細胞生化学研究室 教授 (4)農学生命科学研究科 応用動物科学専攻 細胞生化学研究室 准教授

P191 高い放射線耐性を示すクマムシ固有の DNA 保護タンパク質 Dsup の生細胞内クロマチン上での流動性

○ 新崎 康太 (1), 國枝 武和 (1) (2)

(1)理学系研究科 生物科学専攻 (2)兵庫県立大学大学院理学系研究科生命科学専攻

P192 Species-differences in stem cell behaviors during in vitro corticogenesis of human and chimpanzee

類人猿オルガノイドを用いた大脳皮質形成過程における幹細胞挙動の種間差の解明

○ZHOU Xuanhao (1)

(1)理学系研究科 生物科学専攻脳機能学研究室

P193 細胞死を誘導しないカスパーゼ活性化」が発生過程で示すプログラム性の発見と感覚器官分化制御における機能の解析

○山本 晃平 (1), 篠田 夏樹 (1), 三浦 正幸 (2)

(1)薬学系研究科 遺伝学教室 (2)基礎生物学研究所細胞活力制御

P194 マウス左右軸決定の基盤となるポリシスチン左向き移送機構の解析

○長谷川 修造 (1), 田中 庸介 (1)

(1)医学系研究科(附属病院) 細胞構築学

P195 Developmental stage -specific features of eEF2 Diphthamide modification

○青柳 美沙 (1), 檜尾 宗志郎 (2), 松山 誠 (3), 三浦 正幸 (4)

(1)薬学系研究科 遺伝学教室 (2) Department of Integrative Bioanalytics, Institute of Development, Aging and Cancer (IDAC), Tohoku U (3) Division of Molecular Genetics, Shigei Medical Research Institute (4) Laboratory for Cell Vigor Regulation, National Institute for Basic Biology, Nishigonaka 38, Okazaki

P196 Diversity of region-specific cardiac neural crest lineages revealed by single-cell genomics and spatial genomics and insights into calcification

○岩瀬 晃康 (1) (2), 内島 泰信 (2), 瀬谷 大貴 (2), 来田 真友子 (2), 東山 大毅 (2), 松居 一悠 (2), 田口 明糸 (1), 山本 尚吾 (3), 福田 史朗 (3), 野村 征太郎 (4), 興梠 貴英 (5), 宿南 知佐 (6), 秋山 治彦 (7), 関 真秀 (8), 金井 昭教 (8), 鈴木 穰 (8), 原田 恭弘 (9), 川村 晃久 (9), 中川 修 (9) (10), 和田 洋一郎 (1), 油谷 浩幸 (3), 栗原 由紀子 (2) (11), 宮川 - 富田 幸子 (12), 栗原 裕基 (2) (1) (13)
 (1)アイソトープ総合センター (2)医学系研究科(付属病院)代謝生理化学 (3)先端科学技術研究センター ゲノムサイエンス (4)医学系研究科(付属病院)循環器内科 (5)自治医大医療情報部 (6)広島大院医系科学生体分子機能学 (7)岐阜大医学部整形外科 (8)新領域創成科学研究科 (9)立命館大生命科学部生命医科 (10)国立循環器病研究センター研究所病態ゲノム (11)女子栄養大代謝生理化学 (12)ヤマザキ動物看護大・動物看護 (13)熊大国際先端医学研究機構

P197 Mechanistic insight into maternal exosomes promoting the onset of Autism Spectrum Disorder in offspring.

○木野 有希斗 (1)

(1)先端科学技術研究センター 星野研究室

P198 The stem cell niche governs the phenotypic antagonism between hair graying and melanoma

○毛利 泰彰 (1), 轟 嘉良 (1), 森永 浩伸 (1), 加藤 智起 (1), 山梨 貴士 (2), 松村 寛行 (1), 難波 大輔 (1), 並木 剛 (3), 清田 純 (2), 西村 栄美 (1)

(1)医科学研究所 老化再生生物学分野 (2)理化学研究所 生命医科学研究センター (3)東京科学大学 皮膚科

P199 Establishment of a Human Embryonic Stem Cell-Based Model for Genetic Skeletal Disorders

ヒトES細胞を用いた先天性骨系統疾患モデルの作製への挑戦

○栗原 真希 (1), Kesharwani Abhiraj (1), 鄭 雄一 (2), 北條 宏徳 (1)

(1)医学系研究科(付属病院)疾患生命工学センター 臨床医工学部門 (2)工学系研究科

P200 細胞内粘性による神経幹細胞の静止状態の確立

(W033) ○中田 絢菜 (1), 國屋 敬章 (1), 廣兼 空 (2), 岡田 康志 (2) (3) (4) (5) (6), 方 凌艶 (6), 後藤 由季子 (1) (6)

(1)薬学系研究科 分子生物学教室 (2)理学系研究科 物理学専攻 (3)医学系研究科(付属病院)細胞生物学教室 (4)理化学研究所生命機能科学研究センター(BDR) (5)理学系

研究科 東京大学生物普遍性研究機構(UBI) (6)東京大学ニューロインテリジェンス国際研究機構

- P201 Investigation of intestinal stem cell plasticity using *Drosophila*
○中杉 天耀 (1), 長井 広樹 (2), 三浦 正幸 (3), 中嶋 悠一郎 (1)
(1)薬学系研究科 遺伝学教室 (2)Institute of Science and Technology Austria (3)基礎生物
学研究所 細胞活力制御研究室
- P202 Recapitulating early vascular events in endochondral ossification using human embryonic-
stem-cell-derived organoid on a microfluidic chip
○Kesharwani Abhiraj (1), Tani Shoichiro (1) (2), Okada Hiroyuki (1) (2), Chung Ung-il (1) (3),
Hojo Hironori (1) (3)
(1)医学系研究科(付属病院) 疾患生命工学センター (2)医学系研究科(付属病院) 整形
外科 (3)工学系研究科 バイオエンジニアリング専攻
- P203 Investigating the mechanisms underlying cyst-mediated reorganization in *Cladonema*
pacificum
○中島 瞭 (1), 中谷 容子 (1), 野中 茂紀 (2), 三浦 正幸 (3), 中嶋 悠一郎 (1)
(1)薬学系研究科 遺伝学教室 (2)基礎生物学研究所 時空間制御研究室 (3)基礎生物
学研究所 細胞活力制御研究室
- P204 Comparative Analysis of Homologous Recombination Factors in Mammals: Correlation with
Longevity and Genome Stability
哺乳類における HR 修復関連因子の種特異的機能比較とゲノム安定性への寄与
○沈 瑞楓 (1), 堀 優太郎 (2), 小林 武彦 (1) (2)
(1)理学系研究科 生物科学専攻 (2)定量生命科学研究科 ゲノム再生
- P205 個体寿命を変化させず生殖寿命を延長する代謝制御メカニズムの解明
○明石 和真 (1), 日高 瞳 (1), 王 思瀛 (1), 福山 征光 (1), 北川 大樹 (1)
(1)薬学系研究科 生理化学教室
- P206 エダアシクラゲにおける老化に伴う形態変化と再生能力変化のメカニズム解析
○金久 礼武 (1), 中谷 容子 (1), 三浦 正幸 (2), 中嶋 悠一郎 (1)
(1)薬学系研究科 遺伝学教室 (2)基礎生物学研究所 細胞活力制御研究室

- P207 Aging-specific caspase proximal protein CG3226 is required for autophagy-induced age-dependent caspase activation in *Drosophila* olfactory receptor neurons
○辻本 葵 (1), 村本 雅哉 (2), 篠田 夏樹 (1), 三浦 正幸 (3)
(1)薬学系研究科 薬科学科遺伝学教室 (2)薬学系研究科 卒業生 (3)生物学基礎研究所細胞活力制御研究室
- P208 デュシェンヌ型筋ジストロフィーモデルラットを用いた社会行動の解析
○ラーリック 寿里晏 (1), 畠山 太一 (1), 松脇 貴志 (1), 山内 啓太郎 (1)
(1)農学生命科学研究科 獣医生理学教室
- P209 Behavioral Alterations in a Schizophrenia-Related Gene Mutant Mouse Model
○妙中 智哉 (1)(2), 塩飽 裕紀 (3), 船水 章大 (1)(2)
(1)定量生命科学研究科 神経計算分野 (2)総合文化研究科 広域科学専攻生命環境科学系 (3)東京科学大学精神医科学分野
- P210 Characterization of endo- β -1,4-glucanase inhibitor-like proteins from *Prunus mume* and *Oryza sativa*
○星野 敬太 (1), 砂川 直輝 (1), 五十嵐 圭日子 (1)
(1)農学生命科学研究科 生物材料科学専攻 森林化学研究室
- P211 イネ由来細胞外タンパク質によるセルロース分解阻害作用の検証
○木村 真実子 (1), 砂川 直輝 (1), 五十嵐 圭日子 (1), 内山 拓 (1)
(1)農学生命科学研究科 森林化学研究室
- P212 Verification of Ruff Degradation-Like Reaction by Cellobiose Dehydrogenase
セロビオース脱水素酵素による Ruff degradation 様反応の検証
○和田 桃果 (1), 砂川 直輝 (1), 五十嵐 圭日子 (1)
(1)農学生命科学研究科 森林化学研究室
- P213 Crystal structure analysis of endo- β -1,3-galactanase from *Flammulina velutipes*
○名嘉 陽奈 (1), 砂川 直輝 (1), 五十嵐 圭日子 (1)
(1)農学生命科学研究科 森林化学研究室
- P214 Measurement of crystalline starch degrading activity of LPMO from *Aspergillus oryzae*
Aspergillus oryzae 由来 LPMO の結晶性澱粉分解活性測定

- 詫摩 朔史 (1), 砂川 直輝 (1), 五十嵐 圭日子 (1)
(1)農学生命科学研究科 生物材料科学専攻森林化学研究室
- P215 Conversion of the catalytic mechanism of cellobiohydrolase belonging to GH family 7
○龍 嵩翔 (1), 砂川 直輝 (1), 五十嵐 圭日子 (1)
(1)農学生命科学研究科 生物材料科学専攻森林化学研究室
- P216 Analysis of cellulose degradation by expansin-like protein from *Bacillus subtilis* (BsEXLX)
○池田 武司 (1), 砂川 直輝 (1), 五十嵐 圭日子 (1)
(1)農学生命科学研究科 森林化学研究室
- P217 ヒト細胞移植のための免疫不全ラットの開発
○飯田 龍哉 (1) (2), 石田 紗恵子 (1), 吉見 一人 (1) (3), 山崎 聡 (4), 真下 知士 (1) (3)
(1)医科学研究所 実験動物研究施設先進動物ゲノム研究分野 (2)新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻 (3)医科学研究所 システム疾患モデル研究センターゲノム編集研究分野 (4)医科学研究所 システム疾患モデル研究センター細胞制御研究分野
- P218 Exploration of male sterility factors in dioecious *Callicarpa* species from the Ogasawara islands
小笠原産雌雄異株性ムラサキシキブ属における雄性不稔因子の探索
○増田 和俊 (1), 瀬戸口 浩彰 (2), 長澤 耕樹 (3), 鈴木 節子 (4), 久保田 渉誠 (5), 佐藤 真 (5), 阪口 翔太 (2)
(1)理学系研究科 (2)京大院・人環 (3)農研機構 (4)森林総研 (5)株式会社ファスマック
- P219 Evolution of Escape Behavior Across *Drosophila* Species
Drosophila 属における逃避行動の進化
○井上 健彰 (1), 辻 真人 (1), 榎本 和生 (1) (2)
(1)理学系研究科 生物科学専攻 (2)IRCN ニューロインテリジェンス国際研究機構
- P220 Risk Experience Associated with Early Prediction of Dementia: From the Perspective of Risk-risk Trade-offs
○木矢 幸孝 (1), 李 怡然 (1), 西 千尋 (1), 武藤 香織 (1) (2)
(1)医科学研究所 公共政策研究分野 (2)理化学研究所 生命医科学研究センター 生命医科学倫理とコ・デザイン研究チーム

- P221 婚前キャリアスクリーニング検査の国際比較:制度・倫理・社会的受容性の多様性
 ○河合 香織 (1), 武藤 香織 (2)
 (1)情報学環・学際情報学府 文化・人間情報学コース (2)医科学研究所 ヒトゲノム解析センター公共政策研究分野
- P222 Development of light-controllable bacteria
 ○河田 紗弥 (1), 小田部 堯広 (2) (1), 佐藤 守俊 (1) (2)
 (1)総合文化研究科 広域科学専攻 生命環境科学系 (2)神奈川県立産業技術総合研究所(KISTEC)
- P223 術後および重症患者における超音波を用いた腸管血流動態と予後に関する研究
 ○成田 丈格 (1), 深柄 和彦 (2) (3), 馬場 祥史 (4) (5)
 (1)医学系研究科(付属病院) 外科学専攻 消化管外科学講座 (2)医学系研究科(付属病院) 手術部 (3)医学系研究科(付属病院) 侵襲代謝手術医学講座 (4)医学系研究科(付属病院) 胃食道外科 (5)医学系研究科(付属病院) 消化管外科学講座
- P224 Development of AMP-Based Antibiotics for Drug-Resistant Gram-negative Pathogens
 ○Weng Wei-chun (1)
 (1)生産技術研究所 Sugihara Lab

連絡先

〒153-8902

東京都目黒区駒場 3-8-1

東京大学大学院総合文化研究科・教養学部内 生命科学ネットワーク

第 24 回 東京大学生命科学シンポジウム事務局

TEL: 03-5465-8974

E-mail: info@lsn.u-tokyo.ac.jp

HP: <https://www.todaibio.info>

X: https://x.com/bio_ut_net

広告協賛 (50 音順)

アクティブ・モティブ株式会社

アステラス製薬 株式会社

カールツァイス 株式会社

株式会社 コーセー

先端モデル動物支援プラットフォーム

中外製薬 株式会社

株式会社 トミー精工

ナカライテスク 株式会社

株式会社 羊土社

ライカ マイクロシステムズ株式会社

理科研株式会社

株式会社 和科盛商会

寄附金のお願い

東京大学生命科学ネットワークは、東京大学内の生命科学に関わる15の部局が参加する横断的な組織です。学内の生命科学に関する議題を解決し、東京大学の生命科学のより一層の発展を目指すため、「教育支援・研究交流・一般啓発」の3本柱を軸に、教科書の作成と改訂を通じた教育の支援や、学内の研究者交流と学外への研究紹介を目的とした本シンポジウムの開催を行っております。

しかしながら、国立大学予算削減の影響により、安定した運営が厳しい状況となっております。今後の、シンポジウム開催を含めた生命科学ネットワークの運営を持続していくために、皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

寄附金のお申し込み・お問い合わせ

生命科学ネットワーク事務局

E-mail : info@lsn.u-tokyo.ac.jp